

政務活動費対象事業実績報告書

整理番号	4-1	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">事務費</span> 人件費
(事業内容)			
リコーカラー複合機 リース料 第3回分 2025/4/1~2026/3/31まで(2023年6月1日~2027年3月31日 46か月の内) $219,120円 \times 1/2 = 109,560円$			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	リコーカラー複合機 リース料	109,560	第3回分 2025/4/1~2026/3/31まで 219,120円×1/2按分
	振込手数料	330	660×1/2按分
	《合計》	109,890	
《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

**北陸銀行** キャッシュカードサービス  
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。  
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0040686	07-04-04	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取振店番号
			106

万円	千円	百円	十円	円

時刻	ご利用手数料 (前払振込を含む)	お取引金額
14:38	¥660円	¥219,120円

おつり	お取引後の残高

手数料のうち振込手数料 ¥660  
000018

みずほ銀行  
東京営業部  
普通 2375529  
NX TCリースアットファイナンス(カ 様  
コムイトウキーンカイ 様  
電話番号 076-444-3373

お願い...通帳へ記入されるまで大切に保管してください。  
A T M振込の履歴は、ご利用後、お振込の明細書(お振込控え)を参照ください。

※2019年12月31日現在、100×500円

裏面もあわせてご覧ください。



# お支払明細表

〒 930-8501  
富山県富山市  
新総曲輪1-7

拝啓、時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、下記の契約に関し、今後継続してお支払頂くに当り  
「お支払明細表」を作成いたしました。  
貴社の管理表として御利用願いたく、ご送付申し上げます。

公明党富山県議員会 御中

〒939-8214  
富山県富山市  
黒崎141-1

敬具

日通リース&ファイナンス株式会社  
富山営業所  
TEL 076-492-6185 FAX 076-492-6121

2023年 5月29日 作成

借主	公明党富山県議員会
借種別	一般リース
借番	IM C2010F
発行日	2023年 5月29日
支払期間	2023年 6月 1日 ~ 2027年 3月31日 48ヶ月
支払総額	¥763,600
元金	¥0

振込	
みずほ	
東京営業部	
普通	2376629
口座名義	ニッパリース&フトファイナンス(株)

期	元金	利率	元金	元金	元金	元金
2024/ 4/30	¥166,000	10.00%	¥16,600	¥182,600	¥0	*1
3 2025/ 4/30	¥199,200	10.00%	¥19,920	¥219,120	¥0	*2
4 2026/ 4/30	¥199,200	10.00%	¥19,920	¥219,120	¥0	*3
4 2026/ 4/30	¥199,200	10.00%	¥19,920	¥219,120	¥0	*4

対象期間 \*1 2023/6/1 ~ 2024/3/31迄  
\*2 2024/4/1 ~ 2025/3/31迄  
\*3 2025/4/1 ~ 2026/3/31迄  
\*4 2026/4/1 ~ 2027/3/31迄

お願い

- \*印は、口座振替開始を表し、以降口座振替となります。
- 口座振替が開始されるまでは、請求書により当社宛にお振込願います。
- お振込の場合の手数料は、貴社でご負担願います。
- #印は、前払リース料における充当回を表します。
- \$印は、入金済を表します。

- 預り保守料の消費税額はご契約時の税率で計算しております。

整理番号	4-2	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費	事務費	人件費
------	-----	-------	---	-----	-----

(事業内容)

ノートパソコンOS再インストール

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	OS再インストール	2,750	5,500円×1/2按分
		《合計》	2,750

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

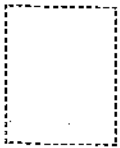
領収証

No. 11998


公明党 富山県議員会 様

2025年4月15日

金額				¥	5	5	0	0
----	--	--	--	---	---	---	---	---



うち消費税			
現金			
小切手			
手形			
相殺			

但  
 上記正に領収いたしました  
  
**株式会社 大用堂**  
 〒939-8211 富山市二口町3-2-16  
 Tel. 076-421-1128 Fax. 076-421-1129







整理番号	4-3	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	4,000	4月分
	しんぶん赤旗	3,497	4月分
	富山新聞	3,880	4月分
		《合計》	11,377

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領収証  
佐藤 則寿 様

有沢 478-10

2025年 4月分

(101) 216.00 集金

お問合せNo.

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額  
**4,000**円

いつもご購読頂き  
ありがとうございます。

休刊日は5月12日(月)です。  
お出かけ前に、火の元・鍵かけの点検  
忘れないうで。

4月25日 領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店  
有沢店

登録番号:T481096045

富山市羽根2区238

TEL422-9871



県議会議員

佐藤 則寿 様

しんぶん 赤旗  
領収書

2025年 4月分

3,497円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

8%対象	3,238円(税抜)	消費税	259円
10%対象	0円(税抜)	消費税	0円

領収年月日

4/25

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

領収証

25年 04月分

25年 4月 26日

No.

登録番号: T8230001003731

お名前 佐藤 則寿 様

ご住所 有沢 478-10

8%対象税込額	3,880
うち8%税額	287
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額

3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

# 政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 4月 30日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4-4	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

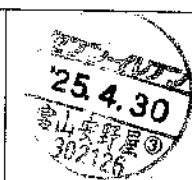
	経費の内容	金額 (円)	備考
	上記事業に 要した経費	日本教育新聞	33,000
		《合計》	33,000

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	001508196500	<b>日本教育新聞社</b>		CVS取納用収入印紙貼付欄  (お客様用)
	金額	手 百 十 万 千 百 十 円	3 3 0 0 0	
	振込先	銀行	支店	
	ご依頼人	おなまえ 548076  佐藤 則寿		
	料 金	(印紙別記のみ) 円	日 附 印	
備 考				
(ゆうちょ銀行)				

請 求 書

2025年 4月 3日

佐藤 則寿 様



株式会社 **日本教育新聞社**  
 代表取締役社長 幹長  
 東京都港区白子 1-10-10  
 電話 03(3433)1008  
 《お支払い先》  
 ・振替払込 00150-8-196500  
 ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 普通預金 2835213  
 ・口座名義 株式会社日本教育新聞社

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。  
 下記の通りご請求申し上げます。  
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	33,000 円		読者コード	■■■■■■■■■■	請求書番号	0004760280
(内税)			【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。			
	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考	
前回請求額				33,000 円	2024/04-2025/03	
今回入金額				33,000 円		
差引繰越額				円		
今回請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	33,000 円	2025/04-2026/03	
合計請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	33,000 円	2025/04-2026/03	

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 4月 30日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4-5	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

県議会活動レポート

県議会活動レポート(Vol.8春季号) 1,500枚

	経費の内容	金額(円)	備 考
上記事業に 要した経費	活動レポート(Vol.8春季号)	16,155	17,950円×9/10按分 小数点以下は切捨て
		《合 計》	16,155

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領収書 (取引明細控え)

No. irodori\_00001525738

## 公明党富山県議員会 佐藤則寿 様

¥17,950 =

但し 印刷代として (みずほ銀行利用)

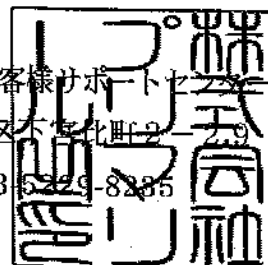
2025/04/30

領収しました

内訳

税抜金額	¥16,319
消費税額	¥1,631
手数料	0

株式会社プリマール イロドリお客様サポートセンター  
〒162-0822 東京都新宿区千代田2-1-1  
TEL 0120-964-974 FAX 03-5229-8285



佐藤 則寿 様

この度は「イロドリ」へご注文いただき、誠にありがとうございます。

---

---

ご注文番号： irodori\_00001525738

---

---

下記の内容にて、ご注文をお受けいたしましたことをご連絡いたします。  
※ご注文やデータに関してご指示がある場合は、データご入稿時の備考欄にご記載ください。  
リピート注文・デザインテンプレートのご注文で、変更等のご指示がある場合は、本メールにご返信ください。

【お客様入力品名】  
県議会活動レポートvol.8春季号

【ご請求/お支払い金額】  
17,950円

【発送オプション】  
一括配送

【WEB校正】  
なし

【前倒し出荷】  
希望なし

【お支払い方法】

銀行振込(ご入金確認後の出荷)

《お振込先》  
みずほ銀行 浅草橋支店(022) 普通 1232178  
口座名義:株式会社プリマリール カ)プリマリール

《お振込名義》  
1525738 佐藤 則寿

※お振込手数料はお客様負担となります。  
※「銀行振込」のお客様は、出荷前日の15時までに振込をお願いいたします。  
出荷日の15時までにご入金を確認できない場合、商品の発送は致しかねます。  
※休日にご入金の場合は、振込明細票をFAX(03-5229-8235)くださいませ。

【データ入稿】  
データ入稿は下記URLよりお願いいたします。  
<https://www.iro-dori.net/upload/>  
注文番号：irodori\_00001525738

<入稿時のご注意>  
・データは一度入稿すると、上書き防止の為に再入稿できなくなります。再入稿の際はサポートセンターまでご連絡ください。

【商品発送までの流れ】

1. お客様：ご注文
2. お客様：データ入稿
3. イロドリ：データチェックの実施・・・データ入稿から5時間以内  
※印刷に不都合なデータの場合、再入稿をお願いしております。  
※Microsoft Officeデータの場合、印刷用にデータを変換いたします。  
⇒変換後のデータをご確認いただき、必ずご連絡ください。
4. イロドリ：データOK=受注確定日が決定⇒この時点から印刷日数をカウント
5. イロドリ：商品出荷 ※「銀行振込」「コンビニ決済」の場合、入金の確認後の出荷となります。

【ポイント情報】

【今回のお買い物で獲得するポイント】          ポイント

- \*ポイント支払分につきましては、ポイント発行されません。
- \*今回発生したポイントは、次回のご注文でご利用いただけます。
- \*注文内容の変更等で、ポイント数が増減する場合があります。

（商品・配送先情報）

\*\*\*\*\*  
[お客様入力商品名] 県議会活動レポートvol. 8春季号  
[商品名] A3 (B4) チラシ・フライヤー印刷  
[用紙] コート90kg  
[出荷までの日数] 4日 (印刷日数: 3日+オプション: 1日)  
[種別] 両面フルカラー  
[部数] 1,500枚  
[単価] 14,509円  
[数量] 1  
[オプション1] サイズ指定 (A3/B4) : A3サイズ (297×420mmのみ) 0円  
[オプション2] 折り加工 A3/B4 (+1日) : 2つ折 (センター折) 1,810円  
[オプション3] MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 (+最大1日) : Officeデータ以外で印刷 (料金・納期追加なし) 0円  
[オプション4] 表裏関係 : 天天 合わせ 0円

【配送先1】

佐藤 則寿 様  
930-0862  
富山県富山市有沢478-10

TEL : 090-3150-3645  
部数 : 1500  
配送希望時間帯 : 指定なし

\*\*\*\*\*  
[小計] 16,319円  
[消費税] 1,631円

[合計] 17,950円 (税込)

\*\*\*\*\*

いちばん近くで  
動く、働く。



佐藤 のりとし  
さとう 則寿  
富山県議 活動レポート  
《2025春季号》

令和7年 Vol. 8  
公明党富山県議員会  
佐藤 則寿  
富山市新総曲輪1-7  
連絡TEL 444-3373  
FAX 444-9668  
090-3150-3645  
sat3753@pb.ctt.ne.jp



## 令和7年2月 富山県議会定例会

富山県議会2月定例会は、能登半島地震からの復旧・復興の費用のほか、人口減少対策・子育て施策などが盛り込まれた新年度当初予算案（一般会計6006億6399万円）など議案97件を可決しました。

新田知事が2期目に入り編成した初の当初予算案で、規模としては過去8番目に大きく、避難所の生活環境向上へ移動式のトイレカーや、県立学校の体育館に空調設備を導入するための費用など「こどもまんなか社会」の実現に向けた各種事業などを盛り込みました。

議員提出議案として「最低賃金のさらなる引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書」のほか、公明党が提案した「若者の政治参加を促進する改革を求める意見書」と「脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書」などを、全会一致で採択しました。

立憲民主党が提案した選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書については、公明党佐藤は文言修正を促しましたが、その上で賛成討論をしましたが、自民系会派の反対で不採択となりました。国会における議論を期待します。



### ◆世界に選ばれる富山創生へ、玄関口である県庁周辺エリアの将来像は。



**<新田知事>** 県民や来県者に魅力的な空間とするため、アイデアコンペで多くの提案を頂いたが、ご指摘の通り富山市のまちづくりとの整合性や、富山駅から中心市街地までの広いエリアの活性化の観点からも検討を進める必要がある。関係者と意見交換を重ね「アクションプラン」に、歩きたくなるウォークアブルで一体的な空間、県庁舎の活用、富山駅から商店街との連続性・回遊性の向上などを盛り込む。

歩くことは健康寿命の延伸や人の繋がりを生み、県庁周辺エリアはウェルビーイングを高めるポテンシャルがある。令和7年度末までに「基本構想」をまとめ、NHK跡地や県庁舎も含めた県庁周辺エリアの有効な利活用に向け、ウェルビーイング先進地域に近づいていきたい。

### ◆道路陥没により県民生活に支障が生じないように路面下調査を促進するべきだ。

**<新田知事>** 埼玉県での陥没事故を受けて、県管理の下水道管について地表面から目視で緊急点検を実施し異常は確認していないが、能登半島地震における陥没箇所周辺を、マイクロ波を用いた路面下空洞調査を実施し、氷見市や高岡市などの調査を行い、陥没の危険性が高い箇所を舗装復旧した。



国は対策検討委員会で、門的見地から点検を行う対象と頻度や技術、道路と下水道の管理者間のリスク情報の共有などが議論されており、必要な対策に取り組んでいく。

### ◆都市公園の整備・改修は、防災公園の観点から機能向上を図るべきだ。



**<土木部長>** 都市公園はいわゆる防災公園として利用されており、県が管理する公園では富岩運河環水公園に災害応急対策施設として非常用井戸を設置しており、市町村管理では、黒部市石田近隣公園や高岡西部総合公園など5つの公園に、備蓄倉庫、ヘリポート、放送施設、発電施設、防災トイレ等の様々な施設が整備されている。砺波チューリップ公園でも防災公園として施設整備が見込まれている。

災害応急対策施設の整備は、国の補助金等の活用が可能だが、備える防災機能は市町村の意向を踏まえる必要があり、相談があれば必要な整備を検討していく。

### ◆大規模災害時における子どもの学習継続や学校の早期再開への施策を。

**<教育長>** 文科省は「被災地学び支援派遣等枠組み」(D-EST)の構築を議論し公表した。



D-ESTは3つの取り組みが柱で、①被災地への文部科学省職員の派遣、②被災地外から被災地の学校等へ学びを継続させるための「学校支援チーム」の派遣、③学校再開に向けた支援が不足する場合などの「学校支援チーム」以外の応援教職員やスクールカウンセラーの派遣としている。

被災地で一日でも早く学校を再開し、子どもたちが安心して学びを継続できるよう、国は先進例も提供するとしているが、職員の派遣は市町村教育委員会の理解も必要なことから、引き続き連携しながら検討を進めていく。

### ◆中小企業・小規模事業者の賃上げに向けた省力化や生産性向上への支援を。



**<商工労働部長>** 物価高を上回る持続的な賃上げのためには、省力化や生産性向上を通じて「企業の稼ぐ力」の強化が不可欠であり、県内企業のデジタル化の状況や課題に応じた支援に取り組んでいる。

具体的には、優良事例動画の配信による普及啓発や、課題の発掘・解決に向けた研修講座の開催、相談対応や専門家派遣などの伴走型支援を実施。新年度は、新世紀産業機構に設置している「デジタル化相談窓口」のコーディネーター増員や商工団体や

金融機関等の伴走支援体制を強化する。資金面では「中小企業トランスフォーメーション補助金」や、国の「中小企業省力化投資補助金」など、課題に即した支援を行う。

◆とやま輸出ジャンプアップ計画の日本酒の高付加価値化・輸出拡大の施策は。



＜佐藤副知事＞ジャンプアップ計画の日本酒の輸出額目標にかなり遠いことから、主な酒蔵へのヒアリングではインバウンドの増加で国内需要の対応で輸出の余力はなく、海外でのプロモーション人材の不足等の課題があげられた。

伝統的酒造りのユネスコ無形文化遺産登録を契機とした「富山の酒」のプロモーションを軸に輸出を拡大するため、北陸三県で連携した海外フェアを今秋にフランスで開催し、レストランや販売店などへの売り込みにも取り組みたい。県の食品研究所と酒蔵の連携による海外向け商品開発などを行い、さらに地理的表示G I指定による高付加価値化にも協力していきたい。

◆サーキュラーエコノミーを加速化し市場規模を拡大へどう取り組むのか。

＜商工労働部長＞国は「サーキュラーエコノミーへの移行加速化パッケージ」で2030年までに市場規模80兆円に拡大目標を掲げ、本県も国に先行して「富山県ものづくり産業未来戦略」の改定を行い、アルミ産業を中心に産官学連携を強化しリサイクル技術の高度化に取り組んでいる。



新産業戦略プロジェクトチームでは、サーキュラーエコノミー推進のロードマップを策定し公表する。新年度はT-Messe2025において県内企業の先進事例や産官学連携による新技術・ビジネスモデルを展示するなど、着実に県内産業の持続的な成長を推進していく。

◆県森林・林業振興計画を基に、森林資源の循環利用の促進の取り組みを。



＜農林水産部長＞森林資源の循環利用を促進することは、林業・木材産業の成長産業化や、カーボンニュートラルの実現、SDGsへの貢献など、循環型社会の形成に重要だ。これまでの間伐中心から「主伐による森林循環の加速化と持続可能な森づくり」を目指す。

計画では、スマート林業による生産性の向上、木材利用の拡大や木育などのウッド・チェンジ、人口減少社会での担い手の確保・育成、能登半島地震における山地災害からの早期復旧等を掲げて取り組む。民間建築物の木材利用の促進へ、協議会を設置し課題や解決方法の検討や先進的な取り組みを発信するなど、今後も関係者が連携し豊かな森に育まれる県民のウェルビーイング向上につなげていく。

◆企業における女性の健康課題への理解促進など職場環境の整備が重要だ。



＜知事政策局長＞女性特有の健康課題は、業務効率や就業継続にも大きな影響を与えており、県では経営者等を対象に専門家によるセミナーや企業の事例発表や意見交換会、県の特設サイトにおいて先進的取り組み事例の発信、フェムテック関連サービスを福利厚生に導入した企業に対し助成を行うなどの支援をしている。

新年度は、とやま女性活躍企業の認定などを通じて優れた事例を発掘した上で、新たに設立する官民連携プラットフォームで、その横展開を図る。また新たにDEI（多様性、公正性、包括性の略）企業成長塾を開講し、女性特有の健康課題を学び、自社の「女性活躍のためのロードマップ」の策定等につなげたい。

◆妊娠・出産を望む県民が希望をかなえられるよう思い切った施策を。

＜県知事＞妊娠前から子育て期までの切れ目ない支援として、保険適用外の特定不妊治療費の助成、子育て支援ポイント制度の創設、第3子以降の保育料の完全無償化等の経済的な負担軽減を図るとともに、プレ妊活健診の費用助成や、産前産後ヘルパー派遣の拡充、病児・病後児

保育の広域化などの充実に取り組んできた。

新年度は、こども医療費助成制度の拡充、遠方の分娩施設で出産する妊婦への交通費等の支援、基礎疾患のある妊産婦等への妊娠と薬に関する相談支援、新生児マススクリーニング検査への支援を行う。今後は、第2子の保育料無償化を目指し市町村との連携や財源確保などの検討を進めたい。

◆若者が性や体の悩みを気軽に相談できる体制が必要だ。



**<こども家庭支援監>**若い世代が男女を問わず、性や体の悩み等に関する相談ができる窓口として、女性健康相談センターにおいて、公認心理士や助産師が電話やLINEで相談対応する「妊娠・出産悩みほっとライン」を開設しており、高校生に啓発カードを配布するなど周知に努めている。また、若い世代向けのリーフレットを作成し二十歳の集いで配布しているほか、看護を学ぶ大学生などをピアカウンセラーとして養成し、高校生や大学生にライフプランなどについて考える活動や、NPOによる富山駅構内での「駅ナカ保健室」に、養成したピアカウンセラーも参加している。

◆脳脊髄液減少症の早期に発見と適切な治療に結びつける取組みが必要だ。



**<厚生部長>**脳脊髄液減少症は、未だに認知度が低く、診断や治療を行う医療機関が限られており、つらい症状等に対する周囲の理解も得られにくいことで、患者本人だけでなく家族の精神的苦痛も大きいこと等を患者会代表から聞いている。

県のホームページ等を活用して、症状や治療法の一つである「硬膜外自家血注入療法」(ブラッドパッチ)が受けられる県内医療機関を情報提供し、難病相談・支援センターでも、患者会の連絡窓口等をお知らせしている。引き続き県民や学校関係者・医療従事者への普及啓発や、患者とそのご家族への支援に努めていく。

◆薬物依存症者の社会復帰に向けた民間施設の認識と連携は。

**<厚生部長>**薬物依存症からの社会復帰については、当事者同士が薬物の使用に関する共通の問題について体験を語り合い、薬物を使用しないよう相互に助け合う自助活動が有効であるとされている。



民間支援団体「富山ダルクリカバリークルーズ」は、断薬や生活の自立、社会参加等に成果を挙げており、薬物依存症からの社会復帰支援の推進に重要な役割を担っていると認識している。県では心の健康センター内に依存症相談支援センターを設置し連携を図っている。今後とも、薬物依存症者の社会復帰を目指した支援に取り組んでまいりたい。

脳脊髄液減少症(漏出症)をご存じですか？

交通事故やスポーツ外傷等が原因で、脳脊髄液が漏れ、減少することで、頭痛、めまい、耳鳴り、倦怠感など、多種多様な症状が複合的にあらわれる病です。佐藤は十数年前に患者の会に出会い、改めて今議会で当局の見解を質す一方で「脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書」を提案し、全会派一致の採択に奔走しました。【議会最終日】の採択の様相⇒

選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論の促進を求める意見書 への佐藤の賛成討論  
【3月24日】1時間1分頃



経営企画委員会  
【2月19日】  
1時間5分頃



ご意見・ご要望などは お気軽に  
佐藤則寿にご連絡ください。

住所 富山市有沢478-10  
携帯 090-3150-3645  
電話 076-492-0316  
FAX 076-494-1032  
E-mail sat3753@pb.ott.ne.jp



先哲の箴言(しんげん)

自分一人で石を持ち上げる  
気がなかったら、二人でも  
持ち上がらない。

【ゲーテ(ドイツの詩人、政治家、科学者)】

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 5月 2日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	5-1	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務研費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

北日本政経懇話会

令和7年上半期会費(の内R7年4月~6月分)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	令和7年上半期3ヶ月分会費	27,000	令和7年上半期会費(の内R7年4月~6月分)
	振込手数料	440	
		《合計》	27,440

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



# 請求書

令和7年4月18日

富山県議会  
議員 佐藤 則寿 様

北日本政経懇話会  
会長 蒲地

〒930-0094

富山市安住町2番14号  
北日本新聞社事業局内

TEL 076(445)3369

FAX 076(431)1924



下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 27,000 円

摘要	金額
令和7年上期会費(4月~6月分) 9,000円×3カ月	27,000円
合計 27,000円	
備考 令和7年上期会費(1月~6月分、計54,000円)のうち、1月~3月分 につきましては、2月にお振り込みいただいております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和7年5月31日(土)までに下記の

北日本政経懇話会口座へお願い致します。

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号0093060「北日本政経懇話会」

【発行責任者及び担当者】

- ・発行責任者 北日本政経懇話会 事務局長 [REDACTED] 電話 076-445-3369
- ・担当者 北日本政経懇話会 事務局 [REDACTED] 同上

政務活動費対象事業実績報告書

整理番号	5-2	経費の項目	調査研究費・研修費・ <b>広報報費</b> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

県議会活動レポート

県議会活動レポート(Vol.8薫風号) 7,000枚

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	活動レポート(Vol.8薫風号)	48,019	53,355円×9/10按分・小数点以下は切捨て
	《合計》	48,019	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領収書 (取引明細控え)

No. irodori\_00001531427

## 公明党富山県議員会 佐藤則寿 様

¥53,355-

但し 印刷代として (みずほ銀行利用)

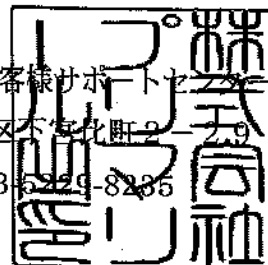
2025/05/10

領収しました

### 内訳

税抜金額	¥48,505
消費税額	¥4,850
手数料	0

株式会社プリマール イロドリお客様サポートセンター  
〒162-0822 東京都新宿区千駄ヶ谷2-9-9  
TEL 0120-964-974 FAX 03-5229-8235





[https://www.iro-dori.net/mypage/review\\_list.php](https://www.iro-dori.net/mypage/review_list.php)

★\*...-----\*\*★

**【商品情報】**

[お客様入力商品名]活動レポートvol.8薫風号

[商品名]A3 (B4) チラシ・フライヤー印刷

[用紙]コート90kg

[出荷までの日数]5日 (印刷日数：4日+オプション：1日)

[種別]両面フルカラー

[部数]7,000枚

[単価]43,553

[数量]1

[オプション1]サイズ指定 (A3/B4) : A3サイズ (297×420mmのみ) 0円

[オプション2]折り加工 A3/B4 (+1日) : 2つ折 (センター折) 4,952円

[オプション3]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 (+最大1日) : Officeデータ以外で印刷 (料金・納期追加なし) 0円

[オプション4]表裏関係 : 天天 合わせ 0円

**【配送先情報】**

[配送先1/お荷物伝票番号] :

408632050433/408632050444/408632050455/408632050466/408632050470

佐藤 則寿 様

〒930-0862

富山県富山市有沢478-10

TEL : 090-3150-3645

部数 : 7000

数量 : 1

**【出荷日】**

2025/04/30

**【商品到着予定日・時間】**

2025/05/01 指定なし







いちばん近くで  
動く、働く。



佐藤 のりとし  
さとう 則寿

富山県議 活動レポート  
《2025春季号》

令和7年 V.01.8  
公明党富山県議員会  
佐藤 則寿  
富山市新総曲輪1-7  
連絡TEL 444-3373  
FAX 444-9668  
090-3150-3645  
sat3753@pb.ctt.ne.jp



## 令和7年2月 富山県議会定例会

富山県議会2月定例会は、能登半島地震からの復旧・復興の費用のほか、人口減少対策・子育て施策などが盛り込まれた新年度当初予算案（一般会計6006億6399万円）など議案97件を可決しました。

新田知事が2期目に入り編成した初の当初予算案で、規模としては過去8番目に大きく、避難所の生活環境向上へ移動式のトイレカーや、県立学校の体育館に空調設備を導入するための費用など「こどもまんなか社会」の実現に向けた各種事業などを盛り込みました。

議員提出議案として「最低賃金のさらなる引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書」のほか、公明党が提案した「若者の政治参加を促進する改革を求める意見書」と「脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書」などを、全会一致で採択しました。

立憲民主党が提案した選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書については、公明党佐藤は文言修正を促しました。その上で賛成討論をしましたが、自民系会派の反対で不採択となりました。国会における議論を期待します。

## 2月議会 佐藤則寿の質問と答弁 (抜粋)



### ◆世界に選ばれる富山創生へ、玄関口である県庁周辺エリアの将来像は。



**<新田知事>** 県民や来県者に魅力的な空間とするため、アイデアコンペで多くの提案を頂いたが、ご指摘の通り富山市のまちづくりとの整合性や、富山駅から中心市街地までの広いエリアの活性化の観点からも検討を進める必要がある。関係者と意見交換を重ね「アクションプラン」に、歩きたくなるウォーカブルで一体的な空間、県庁舎の活用、富山駅から商店街との連続性・回遊性の向上などを盛り込む。

歩くことは健康寿命の延伸や人の繋がりを生み、県庁周辺エリアはウェルビーイングを高めるポテンシャルがある。令和7年度末までに「基本構想」をまとめ、NHK跡地や県庁舎も含めた県庁周辺エリアの有効な利活用に向け、ウェルビーイング先進地域に近づいていきたい。

### ◆道路陥没により県民生活に支障が生じないように路面下調査を促進するべきだ。

**<新田知事>** 埼玉県の陥没事故を受けて、県管理の下水道管について地表面から目視で緊急点検を実施し異常は確認していないが、能登半島地震における陥没箇所周辺を、マイクロ波を用いた路面下空洞調査を実施し、氷見市や高岡市などの調査を行い、陥没の危険性が高い箇所を舗装復旧した。



国は対策検討委員会で、門的見地から点検を行う対象と頻度や技術、道路と下水道の管理者間のリスク情報の共有などが議論されており、必要な対策に取り組んでいく。

### ◆都市公園の整備・改修は、防災公園の観点から機能向上を図るべきだ。



**<土木部長>** 都市公園はいわゆる防災公園として利用されており、県が管理する公園では富岩運河環水公園に災害応急対策施設として非常用井戸を設置しており、市町村管理では、黒部市石田近隣公園や高岡西部総合公園など5つの公園に、備蓄倉庫、ヘリポート、放送施設、発電施設、防災トイレ等の様々な施設が整備されている。砺波チューリップ公園でも防災公園として施設整備が見込まれている。

災害応急対策施設の整備は、国の補助金等の活用が可能だが、備える防災機能は市町村の意向を踏まえる必要があり、相談があれば必要な整備を検討していく。

### ◆大規模災害時における子どもの学習継続や学校の早期再開への施策を。

**<教育長>** 文科省は「被災地学び支援派遣等枠組み」(D-EST)の構築を議論し公表した。



D-ESTは3つの取り組みが柱で、①被災地への文部科学省職員の派遣、②被災地外から被災地の学校等へ学びを継続させるための「学校支援チーム」の派遣、③学校再開に向けた支援が不足する場合などの「学校支援チーム」以外の応援教職員やスクールカウンセラーの派遣としている。

被災地で一日でも早く学校を再開し、子どもたちが安心して学びを継続できるよう、国は先進例も提供するとしているが、職員の派遣は市町村教育委員会の理解も必要なことから、引き続き連携しながら検討を進めていく。

### ◆中小企業・小規模事業者の賃上げに向けた省力化や生産性向上への支援を。



**<商工労働部長>** 物価高を上回る持続的な賃上げのためには、省力化や生産性向上を通じて「企業の稼ぐ力」の強化が不可欠であり、県内企業のデジタル化の状況や課題に応じた支援に取り組んでいる。

具体的には、優良事例動画の配信による普及啓発や、課題の発掘・解決に向けた研修講座の開催、相談対応や専門家派遣などの伴走型支援を実施。新年度は、新世紀産業機構に設置している「デジタル化相談窓口」のコーディネーター増員や商工団体や

金融機関等の伴走支援体制を強化する。資金面では「中小企業トランスフォーメーション補助金」や、国の「中小企業省力化投資補助金」など、課題に即した支援を行う。

◆とやま輸出ジャンプアップ計画の日本酒の高付加価値化・輸出拡大の施策は。



＜佐藤副知事＞ジャンプアップ計画の日本酒の輸出額目標にかなり遠いことから、主な酒蔵へのヒアリングではインバウンドの増加で国内需要の対応で輸出の余力はなく、海外でのプロモーション人材の不足等の課題があげられた。

伝統的酒造りのユネスコ無形文化遺産登録を契機とした「富山の酒」のプロモーションを軸に輸出を拡大するため、北陸三県で連携した海外フェアを今秋にフランスで開催し、レストランや販売店などへの売り込みにも取り組みたい。県の食品研究所と酒蔵の連携による海外向け商品開発などを行い、さらに地理的表示G I指定による高付加価値化にも協力していきたい。

◆サーキュラーエコノミーを加速化し市場規模を拡大へどう取り組むのか。

＜商工労働部長＞国は「サーキュラーエコノミーへの移行加速化パッケージ」

で2030年までに市場規模80兆円に拡大目標を掲げ、本県も国に先行して「富山県ものづくり産業未来戦略」の改定を行い、アルミ産業を中心に産官学連携を強化しリサイクル技術の高度化に取り組んでいる。

新産業戦略プロジェクトチームでは、サーキュラーエコノミー推進のロードマップを策定し公表する。新年度はT-Messe2025において県内企業の先進事例や産官学連携による新技術・ビジネスモデルを展示するなど、着実に県内産業の持続的な成長を推進していく。



◆県森林・林業振興計画を基に、森林資源の循環利用の促進の取り組みを。



＜農林水産部長＞森林資源の循環利用を促進することは、林業・木材産業の成長産業化や、カーボンニュートラルの実現、SDGsへの貢献など、循環型社会の形成に重要だ。これまでの間伐中心から「主伐による森林循環の加速化と持続可能な森づくり」を目指す。

計画では、スマート林業による生産性の向上、木材利用の拡大や木育などのウッド・チェンジ、人口減少社会での担い手の確保・育成、能登半島地震における山地災害からの早期復旧等を掲げて取り組む。民間建築物の木材利用の促進へ、協議会を設置し課題や解決方法の検討や先進的な取り組みを発信するなど、今後も関係者が連携し豊かな森に育まれる県民のウェルビーイング向上につなげていく。

◆企業における女性の健康課題への理解促進など職場環境の整備が重要だ。



＜知事政策局長＞女性特有の健康課題は、業務効率や就業継続にも大きな影響を与えており、県では経営者等を対象に専門家によるセミナーや企業の事例発表や意見交換会、県の特設サイトにおいて先進的取り組み事例の発信、フェムテック関連サービスを福利厚生に導入した企業に対し助成を行うなどの支援をしている。

新年度は、とやま女性活躍企業の認定などを通じて優れた事例を発掘した上で、新たに設立する官民連携プラットフォームで、その横展開を図る。また新たにDEI（多様性、公正性、包括性の略）企業成長塾を開講し、女性特有の健康課題を学び、自社の「女性活躍のためのロードマップ」の策定等につなげたい。

◆妊娠・出産を望む県民が希望をかなえられるよう思い切った施策を。

＜県知事＞妊娠前から子育て期までの切れ目ない支援として、保険適用外の特定不妊治療費の助成、子育て支援ポイント制度の創設、第3子以降の保育料の完全無償化等の経済的な負担軽減を図るとともに、プレ妊活健診の費用助成や、産前産後ヘルパー派遣の拡充、病児・病後児

保育の広域化などの充実に取り組んできた。

新年度は、こども医療費助成制度の拡充、遠方の分娩施設で出産する妊婦への交通費等の支援、基礎疾患のある妊産婦等への妊娠と薬に関する相談支援、新生児マススクリーニング検査への支援を行う。今後は、第2子の保育料無償化を目指し市町村との連携や財源確保などの検討を進めたい。

◆若者が性や体の悩みを気軽に相談できる体制が必要だ。



＜こども家庭支援監＞若い世代が男女を問わず、性や体の悩み等に関する相談ができる窓口として、女性健康相談センターにおいて、公認心理士や助産師が電話やLINEで相談対応する「妊娠・出産悩みほっとライン」を開設しており、高校生に啓発カードを配布するなど周知に努めている。また、若い世代向けのリーフレットを作成し二十歳の集いで配布しているほか、看護を学ぶ大学生などをピアカウンセラーとして養成し、高校生や大学生にライフプランなどについて考える活動や、NPOによる富山駅構内での「駅ナカ保健室」に、養成したピアカウンセラーも参加している。

◆脳脊髄液減少症の早期に発見と適切な治療に結びつける取組みが必要だ。



＜厚生部長＞脳脊髄液減少症は、未だに認知度が低く、診断や治療を行う医療機関が限られており、つらい症状等に対する周囲の理解も得られにくいことで、患者本人だけでなく家族の精神的苦痛も大きいこと等を患者会代表から聞いている。

県のホームページ等を活用して、症状や治療法の一つである「硬膜外自家血注入療法」(ブラッドパッチ)が受けられる県内医療機関を情報提供し、難病相談・支援センターでも、患者会の連絡窓口等をお知らせしている。引き続き県民や学校関係者・医療従事者への普及啓発や、患者とそこご家族への支援に努めていく。

◆薬物依存症者の社会復帰に向けた民間施設の認識と連携は。

＜厚生部長＞薬物依存症からの社会復帰については、当事者同士が薬物の使用に関する共通の問題について体験を語り合い、薬物を使用しないよう相互に助け合う自助活動が有効であるとされている。



民間支援団体「富山ダルクリカバリークルーズ」は、断薬や生活の自立、社会参加等に成果を挙げており、薬物依存症からの社会復帰支援の推進に重要な役割を担っていると認識している。県では心の健康センター内に依存症相談支援センターを設置し連携を図っている。今後とも、薬物依存症者の社会復帰を目指した支援に取り組んでまいりたい。

脳脊髄液減少症（漏出症）をご存じですか？

交通事故やスポーツ外傷等が原因で、脳脊髄液が漏れ、減少することで、頭痛、めまい、耳鳴り、倦怠感など、多種多様な症状が複合的にあらわれる病です。佐藤は十数年前に患者の会に出会い、改めて今議会で当局の見解を質す一方で「脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書」を提案し、全会派一致の採択に奔走しました。【議会最終日】の採択の様相⇒

選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論の促進を求める意見書 への佐藤の賛成討論  
【3月24日】1時間1分頃



経営企画委員会  
【2月19日】  
1時間5分頃



ご意見・ご要望などはお気軽に  
佐藤則寿にご連絡ください。

住所 富山市有沢478-10  
携帯 090-3150-3645  
電話 076-492-0316  
FAX 076-494-1032  
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp



先哲の箴言（しんげん）  
自分一人で石を持ち上げる  
気がなかったら、二人でも  
持ち上がらない。

【ゲーテ(ドイツの詩人、政治家、科学者)】

政務活動費対象事業実績報告書

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	5-3	経費の項目	調査研究費・ <b>研修費</b> ・広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	--

(事業内容)

日本自治創造学会 研究大会参加

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備 考
	交通費	25,920	JR富山⇄東京
	参加費	15,000	
	宿泊代	14,342	アルカディア市ヶ谷
		《合 計》	55,262

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

令和7年5月15日、16日の両日にわたり、明治大学アカデミーホールにおいて開催された「日本自治創造学会 第17回研究大会」に参加いたしました。

本大会は、穂坂邦夫理事長の開会挨拶により幕を開け、地方自治のさらなる発展に向けた多角的な視点から、各分野の専門家による講演や報告が行われました。人口減少社会における持続可能な自治体運営、地域経済の活性化、デジタル技術の活用による行政サービスの向上など、いずれも今日の地方行政にとって極めて重要なテーマであり、大変示唆に富む内容でした。

特に印象に残ったのは、地域の実情に即した政策立案の重要性とともに、住民参加を基盤とした協働のまちづくりの必要性が繰り返し強調されていた点です。行政だけで課題を解決するのではなく、多様な主体との連携を図りながら、地域の力を最大限に引き出していくことが、これからの自治体経営に不可欠であると改めて認識いたしました。

公明党の富山県議会議員として、今回の研究大会で得た知見を県政にしっかりと反映させていく決意です。とりわけ、デジタル化の推進による行政の効率化と住民サービスの向上、誰一人取り残さない地域社会の実現、さらには防災・減災対策の強化など、県民生活に直結する施策の充実に全力で取り組んでまいります。

また、国と地方の連携強化や広域的な視点に立った政策形成の重要性も強く感じたところであり、公明党のネットワークを生かしながら、現場の声を国政へとつなげる役割を果たしてまいります。

更に石川県の浅野大介副知事の講演で紹介された被災者支援のデータシステムについては富山県としても重要なテーマであり議会質問でも研究し提案していきたいと思っております。

今後もこうした研鑽の機会を大切に、不断の学びを通じて政策力の向上に努めるとともに、県民の負託に応えるべく、具体的な成果を生み出す県政運営に全力で取り組んでいくことを決意しました。

乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
乗車券 5月17日まで有効

富山 → 東京(都区内)

5月15日 (9:26発) (11:36着) C42  
かがやき506号 2号車 5番A席

¥12,960 内訳: 乗6,600・特6,360

券面の都区市内各駅下車前途無効

2025-5-13@TIS富山 (4-夕) 01054701  
24928 58390607 6810 18

94623-570

乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
乗車券 5月18日まで有効

東京(都区内) → 富山

5月16日 (16:24発) (18:32着) C22  
かがやき511号 6号車 16番A席

¥12,960 内訳: 乗6,600・特6,360

券面の都区市内各駅下車前途無効

2025-5-13@TIS富山 (4-夕) 01059801  
24929 58390616 6810 18

94623-571

**領収証**

登録番号 T1010401023408 発行No 6810015000133 2025年05月13日 12時12分

公明党 佐藤則寿 様


¥25,920- 5/15富山-東京JR往復代

10% 対象 { ¥25,920- }  
8%(軽)対象 { }  
対象外 { }  
免10% 対象 { }  
免8% 対象 { }

うち、下記金額を含む  
クレジット  
NTAギフト  
他社ギフト  
引換証  
QRコード決済  
WESTERポイント

として左記正に領収しました。

免: 免税事業者  
株式会社日本旅行 TIS富山支店

Tel 076-441-8353 販売員 

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

佐藤 剛寿 様

No. 

金額

715000

但 第17回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2025年 5月 15日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂坂 邦

東京都十代田区神田佐久間町



# 領収証 RECEIPT

## アルカディア市ヶ谷


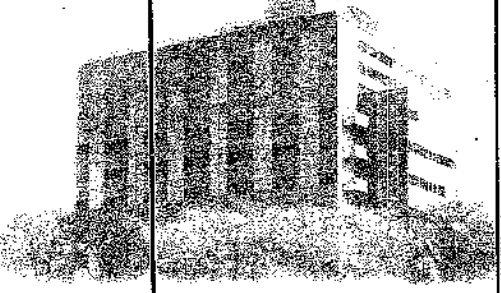
私学会館  
一般財団法人 私学研修福祉会

〒102-0073  
東京都千代田区九段北四丁目2番25号  
TEL 03-3261-9921 (代表)  
https://www.arcadia-jp.org  
登録番号: T1010005018473

1/1

部屋番号 (ROOM No.) 809	お名前 (NAME) 佐藤 則寿 様	ご人数 (PERSONS) 1
ご到着日 (ARRIVAL) 05/15	ご出発日 (DEPARTURE) 05/16	備考 (REMARKS)
		発行日時 (DAY TIME ISSUED) 25/05/16 00:44:50

日付 (DATE)	部屋番号 (ROOM No.)	ご利用明細 (EXPLANATION)	ご利用金額 (AMOUNT)	お預り金額 (PAYMENT)	備考 (REMARKS)
05/15	809	ご宿泊料金	14,839		
05/15	809	宿泊税	100		
5/15	809	前受金		14,342	
05/15	809	ポイント	-597		
課税対象外 10%対象 (内消費税)			¥-497 ¥14,839 ¥1,349)		

会社名 (FIRM)  
\_\_\_\_\_  
ご住所 (ADDRESS)  
\_\_\_\_\_  
ご署名 (SIGNATURE)  
\_\_\_\_\_

ご利用金額 (AMOUNT) 14,342  
内消費税 (TAX) 1,349  
お預り金 (PAYMENT) 14,342  
ご請求額 (BALANCE) 0

当会館は、印紙税法第5条1項に規定する別表1の17(取扱通達17号文書)により、収入印紙を貼りません。

191334-CO  
701

※印がついている商品は軽減税率対象となります。

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 5月 24日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	5-4	経費の項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費	
(事業内容)				
集会参加		全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	交通費	25,920	JR富山⇄東京	
		《合計》	25,920	
《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

令和7年5月24日、東京・砂防会館別館において開催された「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」に、北朝鮮による拉致問題の一日も早い解決を願い、富山県地方議員連盟の一員として参加させていただきました。

会場には、被害者ご家族の切実な思いと、全国から集まった多くの参加者の強い決意が満ちており、改めてこの問題の重大性と緊急性を深く胸に刻む機会となりました。長年にわたり帰国を待ち続けておられるご家族の訴えは、時間との闘いである現実を突きつけるものであり、政治の責任の重さを痛感いたしました。

公明党はこれまでも、「対話と圧力」を基本に、国際社会と連携しながら拉致問題の解決に全力で取り組んでまいりました。しかしながら、いまだ全ての被害者の帰国が実現していない現状を直視し、今こそ政府が主体的かつ戦略的に行動し、具体的な成果を上げることが求められております。

地方議員の立場においても、この問題は決して他人事ではありません。富山県においても県民の理解と関心をさらに高めるとともに、国への働きかけを強めていくことが重要であると考えます。そのためにも、啓発活動の充実や関係団体との連携を一層深め、県民世論の後押しを力に変えていく決意です。

今後は、県議会議員としての議論や提言を通じて、拉致問題の早期解決に向けた政策推進を図るとともに、公明党のネットワークを生かし、国・県・市町村が一体となった取り組みを進めるとともに、若い世代への周知・啓発にも力を入れ、この問題を風化させることなく、次代へと正しく伝えていく責任を果たしてまいりたいと思います。

すべての拉致被害者の一日も早い帰国の実現に向けて、引き続き強い使命感を持って行動していくことを、改めて決意することができました。

乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
 乗車券 5月26日まで有効

富山 → 東京 (都区内)

5月24日 (9:26発) (11:36着) C42  
 かがやき506号 7号車 9番B席

¥12,960 内訳: 乗6,600・特6,360

券面の都区内各駅下車前途無効

2025.-5.13@ T I S 富山 (4-夕) 01095201  
 24931 5A390668 6810 18

94623-573

乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
 乗車券 5月27日まで有効

東京 (都区内) → 富山

5月25日 (17:24発) (19:35着) C22  
 かがやき513号 4号車 17番A席

¥12,960 内訳: 乗6,600・特6,360

券面の都区内各駅下車前途無効

2025.-5.13@ T I S 富山 (4-夕) 01074301  
 24930 5A390636 6810 18

94623-572

**領収証** 登録番号 T1010401023408 発行No 6810015000134 2025年05月13日 12時14分


**公明党 佐藤則寿 様**

¥25,920- 5/24富山-東京JR往復代

10% 対象 { ¥25,920- }  
 8% (軽) 対象  
 対象外  
 免10% 対象  
 免8% 対象

うち、下記金額を含む  
 クレジット  
 NTAギフト  
 他社ギフト  
 引換証  
 QRコード決済  
 WESTERポイント

として左記正に領収しました。

免: 免税事業者  
 株式会社日本旅行 T I S 富山支店 Tel 076-441-8353 販売員 

政務活動費対象事業実績報告書

整理番号	5-5	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	--

(事業内容)

県議活動レポート配布料(4月分)  
 神明校区 1100枚

	経費の内容	金額(円)	備考
上記事業に 要した経費	県議活動レポート地域配布料	23,740	26,378円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	振込手数料	198	220円×9/10按分
		《合計》	23,938

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

# 請求書

受注番号 R07-107791  
発行日 令和 7年 5月13日

〒 930-8501  
富山市新総曲輪1-7

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げます。  
何卒お引き合わせの上、ご入金の際お願い申し上げます。

公明党富山県議員会 佐藤則寿 様  
(205316)

件名	富山県議 活動レポート(4月分)
ご請求金額	26,378 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。  
尚、振込手数料はご負担願います。



軽	内 訳	単 価	数 量	金 額	備 考 欄
1	配分金	22.00	1,100.00 枚	24,200	R07/04/07~R07/04/24
2	事務費			2,178	神明校区
3					
4					
5					
6					
7					
8					
合計金額				26,378	

8%対象 0 (消費税 0)  
10%対象 26,378 (消費税 2,398)

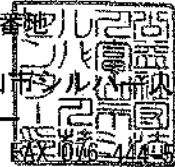
お願い

- ※ コンビニでも支払いができるようになりました(30万円迄)ご利用ください。
- ※ 払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
- ※ 郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

- 取引銀行
  - 北陸銀行 奥田支店 普通 4068280
  - 富山信用金庫 奥田支店 普通 0417265
  - 富山第一銀行 ニューシティ支店 普通 0283300
  - なのはな農協 農協会館支店 普通 0005360
  - ゆうちょ銀行 口座番号 00700-2-16609

〒930-0887

富山市五福3994番地  
公益社団法人 富山県ふるさと文化センター  
理事長 中島 善  
TEL 076-444-5535



- 郵便局  
ゆうちょ銀行 口座番号 00700-2-16609  
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

問い合わせセンター 富山本所  
TEL 076-444-5535

- コンビニ  
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注意ください。

登録番号 T6230005007813

富山安野屋店  
富山県富山市安野屋町2-5-5

電話: 076-421-5088 1F#1

事業者登録番号T8230003000685  
2025年05月27日(火) 14:14 責378

## 領 収 書

代理受領手数料 220込

小 計 (税込10%) ¥220  
合 計 ¥220  
(税率10%対象 ¥220)  
(内消費税等10% ¥20)

お買上明細は上記のとおりです。  
公共料金・インターネットショップ等の  
受付明細は下記のとおりです。  
収納代行地銀ネットワ-4 1件  
計 1件

※インボイスの発行はお客様から

領収書

受注番号 107791	購 富山県議員会 佐藤則寿	法人 公明党富山県議員会 佐藤則寿	金額 ¥26,378 (うち消費税等 ¥2,397)	受領印 (依頼人印)
----------------	---------------------	-------------------------	-------------------------------------	---------------

いちばん近くで  
動く、働く。



佐藤 のりとし  
さとう 則寿

富山県議 活動レポート  
《2025春季号》

令和7年 Vol.8  
公明党富山県議員会  
佐藤 則寿  
富山市新総曲輪1-7  
連絡TEL 444-3373  
FAX 444-9668  
090-3150-3645  
sat3753@pb.ctt.ne.jp



## 令和7年2月 富山県議会定例会

富山県議会2月定例会は、能登半島地震からの復旧・復興の費用のほか、人口減少対策・子育て施策などが盛り込まれた新年度当初予算案（一般会計6006億6399万円）など議案97件を可決しました。

新田知事が2期目に入り編成した初の当初予算案で、規模としては過去8番目に大きく、避難所の生活環境向上へ移動式のトイレカーや、県立学校の体育館に空調設備を導入するための費用など「こどもまんなか社会」の実現に向けた各種事業などを盛り込みました。

議員提出議案として「最低賃金のさらなる引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書」のほか、公明党が提案した「若者の政治参加を促進する改革を求める意見書」と「脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書」などを、全会一致で採択しました。

立憲民主党が提案した選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書については、公明党佐藤は文言修正を促しましたが、その上で賛成討論をしましたが、自民系会派の反対で不採択となりました。国会における議論を期待します。

## 2月議会 佐藤則寿の質問と答弁 (抜粋)



### ◆世界に選ばれる富山創生へ、玄関口である県庁周辺エリアの将来像は。



＜新田知事＞県民や来県者に魅力的な空間とするため、アイデアコンペで多くの提案を頂いたが、ご指摘の通り富山市のまちづくりとの整合性や、富山駅から中心市街地までの広いエリアの活性化の観点からも検討を進める必要がある。関係者と意見交換を重ね「アクションプラン」に、歩きたくなるウォークアブルで一体的な空間、県庁舎の活用、富山駅から商店街との連続性・回遊性の向上などを盛り込む。

歩くことは健康寿命の延伸や人の繋がりを生み、県庁周辺エリアはウェルビーイングを高めるポテンシャルがある。令和7年度末までに「基本構想」をまとめ、NHK跡地や県庁舎も含めた県庁周辺エリアの有効な利活用に向け、ウェルビーイング先進地域に近づいていきたい。

### ◆道路陥没により県民生活に支障が生じないよう路面下調査を促進するべきだ。

＜新田知事＞埼玉県の陥没事故を受けて、県管理の下水道管について地表面から目視で緊急点検を実施し異常は確認していないが、能登半島地震における陥没箇所周辺を、マイクロ波を用いた路面下空洞調査を実施し、氷見市や高岡市などの調査を行い、陥没の危険性が高い箇所を舗装復旧した。



国は対策検討委員会で、門的見地から点検を行う対象と頻度や技術、道路と下水道の管理者間のリスク情報の共有などが議論されており、必要な対策に取り組んでいく。

### ◆都市公園の整備・改修は、防災公園の観点から機能向上を図るべきだ。



＜土木部長＞都市公園はいわゆる防災公園として利用されており、県が管理する公園では富岩運河環水公園に災害応急対策施設として非常用井戸を設置しており、市町村管理では、黒部市石田近隣公園や高岡西部総合公園など5つの公園に、備蓄倉庫、ヘリポート、放送施設、発電施設、防災トイレ等の様々な施設が整備されている。砺波チューリップ公園でも防災公園として施設整備が見込まれている。

災害応急対策施設の整備は、国の補助金等の活用が可能だが、備える防災機能は市町村の意向を踏まえる必要があり、相談があれば必要な整備を検討していく。

### ◆大規模災害時における子どもの学習継続や学校の早期再開への施策を。

＜教育長＞文科省は「被災地学び支援派遣等枠組み」(D-EST)の構築を議論し公表した。



D-ESTは3つの取り組みが柱で、①被災地への文部科学省職員の派遣、②被災地外から被災地の学校等へ学びを継続させるための「学校支援チーム」の派遣、③学校再開に向けた支援が不足する場合などの「学校支援チーム」以外の応援教職員やスクールカウンセラーの派遣としている。

被災地で一日でも早く学校を再開し、子どもたちが安心して学びを継続できるよう、国は先進例も提供するとしているが、職員の派遣は市町村教育委員会の理解も必要なことから、引き続き連携しながら検討を進めていく。

### ◆中小企業・小規模事業者の賃上げに向けた省力化や生産性向上への支援を。



＜商工労働部長＞物価高を上回る持続的な賃上げのためには、省力化や生産性向上を通じて「企業の稼ぐ力」の強化が不可欠であり、県内企業のデジタル化の状況や課題に応じた支援に取り組んでいる。

具体的には、優良事例動画の配信による普及啓発や、課題の発掘・解決に向けた研修講座の開催、相談対応や専門家派遣などの伴走型支援を実施。新年度は、新世紀産業機構に設置している「デジタル化相談窓口」のコーディネーター増員や商工団体や

金融機関等の伴走支援体制を強化する。資金面では「中小企業トランスフォーメーション補助金」や、国の「中小企業省力化投資補助金」など、課題に即した支援を行う。

◆とやま輸出ジャンプアップ計画の日本酒の高付加価値化・輸出拡大の施策は。



＜佐藤副知事＞ジャンプアップ計画の日本酒の輸出額目標にかなり遠いことから、主な酒蔵へのヒアリングではインバウンドの増加で国内需要の対応で輸出の余力はなく、海外でのプロモーション人材の不足等の課題があげられた。

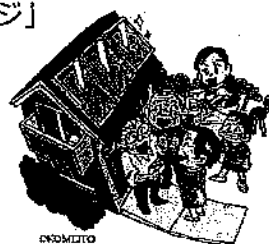
伝統的酒造りのユネスコ無形文化遺産登録を契機とした「富山の酒」のプロモーションを軸に輸出を拡大するため、北陸三県で連携した海外フェアを今秋にフランスで開催し、レストランや販売店などへの売り込みにも取り組みたい。県の食品研究所と酒蔵の連携による海外向け商品開発などを行い、さらに地理的表示G I指定による高付加価値化にも協力していきたい。

◆サーキュラーエコノミーを加速化し市場規模を拡大へどう取り組むのか。

＜商工労働部長＞国は「サーキュラーエコノミーへの移行加速化パッケージ」

で2030年までに市場規模80兆円に拡大目標を掲げ、本県も国に先行して「富山県ものづくり産業未来戦略」の改定を行い、アルミ産業を中心に産官学連携を強化しリサイクル技術の高度化に取り組んでいる。

新産業戦略プロジェクトチームでは、サーキュラーエコノミー推進のロードマップを策定し公表する。新年度はT-Messe2025において県内企業の先進事例や産官学連携による新技術・ビジネスモデルを展示するなど、着実に県内産業の持続的な成長を推進していく。



◆県森林・林業振興計画を基に、森林資源の循環利用の促進の取り組みを。



＜農林水産部長＞森林資源の循環利用を促進することは、林業・木材産業の成長産業化や、カーボンニュートラルの実現、SDGsへの貢献など、循環型社会の形成に重要だ。これまでの間伐中心から「主伐による森林循環の加速化と持続可能な森づくり」を目指す。

計画では、スマート林業による生産性の向上、木材利用の拡大や木育などのウッド・チェンジ、人口減少社会での担い手の確保・育成、能登半島地震における山地災害からの早期復旧等を掲げて取り組む。民間建築物の木材利用の促進へ、協議会を設置し課題や解決方法の検討や先進的な取り組みを発信するなど、今後も関係者が連携し豊かな森に育まれる県民のウェルビーイング向上につなげていく。

◆企業における女性の健康課題への理解促進など職場環境の整備が重要だ。



＜知事政策局長＞女性特有の健康課題は、業務効率や就業継続にも大きな影響を与えており、県では経営者等を対象に専門家によるセミナーや企業の事例発表や意見交換会、県の特設サイトにおいて先進的取り組み事例の発信、フェムテック関連サービスを福利厚生に導入した企業に対し助成を行うなどの支援をしている。

新年度は、とやま女性活躍企業の認定などを通じて優れた事例を発掘した上で、新たに設立する官民連携プラットフォームで、その横展開を図る。また新たにDEI（多様性、公正性、包括性の略）企業成長塾を開講し、女性特有の健康課題を学び、自社の「女性活躍のためのロードマップ」の策定等につなげたい。

◆妊娠・出産を望む県民が希望をかなえられるよう思い切った施策を。

＜県知事＞妊娠前から子育て期までの切れ目ない支援として、保険適用外の特定不妊治療費の助成、子育て支援ポイント制度の創設、第3子以降の保育料の完全無償化等の経済的な負担軽減を図るとともに、プレ妊活健診の費用助成や、産前産後ヘルパー派遣の拡充、病児・病後児

保育の広域化などの充実に取り組んできた。

新年度は、こども医療費助成制度の拡充、遠方の分娩施設で出産する妊婦への交通費等の支援、基礎疾患のある妊産婦等への妊娠と薬に関する相談支援、新生児マススクリーニング検査への支援を行う。今後は、第2子の保育料無償化を目指し市町村との連携や財源確保などの検討を進めたい。

◆若者が性や体の悩みを気軽に相談できる体制が必要だ。



＜こども家庭支援監＞若い世代が男女を問わず、性や体の悩み等に関する相談ができる窓口として、女性健康相談センターにおいて、公認心理士や助産師が電話やLINEで相談対応する「妊娠・出産悩みほっとライン」を開設しており、高校生に啓発カードを配布するなど周知に努めている。また、若い世代向けのリーフレットを作成し二十歳の集いで配布しているほか、看護を学ぶ大学生などをピアカウンセラーとして養成し、高校生や大学生にライフプランなどについて考える活動や、NPOによる富山駅構内での「駅ナカ保健室」に、養成したピアカウンセラーも参加している。

◆脳脊髄液減少症の早期に発見と適切な治療に結びつける取組みが必要だ。



＜厚生部長＞脳脊髄液減少症は、未だに認知度が低く、診断や治療を行う医療機関に限られており、つらい症状等に対する周囲の理解も得られにくいことで、患者本人だけでなく家族の精神的苦痛も大きいこと等を患者会代表から聞いている。

県のホームページ等を活用して、症状や治療法の一つである「硬膜外自家血注入療法」(ブラッドパッチ)が受けられる県内医療機関を情報提供し、難病相談・支援センターでも、患者会の連絡窓口等をお知らせしている。引き続き県民や学校関係者・医療従事者への普及啓発や、患者とそのご家族への支援に努めていく。

◆薬物依存症者の社会復帰に向けた民間施設の認識と連携は。

＜厚生部長＞薬物依存症からの社会復帰については、当事者同士が薬物の使用に関する共通の問題について体験を語り合い、薬物を使用しないよう相互に助け合う自助活動が有効であるとされている。



民間支援団体「富山ダルクリカバリークルーズ」は、断薬や生活の自立、社会参加等に成果を挙げており、薬物依存症からの社会復帰支援の推進に重要な役割を担っていると認識している。県では心の健康センター内に依存症相談支援センターを設置し連携を図っている。今後とも、薬物依存症者の社会復帰を目指した支援に取り組んでまいりたい。

脳脊髄液減少症（漏出症）をご存じですか？

交通事故やスポーツ外傷等が原因で、脳脊髄液が漏れ、減少することで、頭痛、めまい、耳鳴り、倦怠感など、多種多様な症状が複合的にあらわれる病です。佐藤は十数年前に患者の会に出会い、改めて今議会で当局の見解を質す一方で「脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書」を提案し、全会派一致の採択に奔走しました。【議会最終日】の採択の様相→

選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論の促進を求める意見書 への佐藤の賛成討論  
【3月24日】1時間1分頃



経営企画委員会  
【2月19日】  
1時間5分頃



ご意見・ご要望などはお気軽に  
佐藤則寿にご連絡ください。

住所 富山市有沢478-10  
携帯 090-3150-3645  
電話 076-492-0316  
FAX 076-494-1032  
E-mail sat3753@pb.ott.ne.jp



先哲の箴言（しんげん）  
自分一人で石を持ち上げる  
気がなかったら、二人でも  
持ち上がらない。

【ゲーテ(ドイツの詩人、政治家、科学者)】

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 5月 31日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	5-6	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費 <b>資料購入費</b> ・事務所費・事務費・人件費		
(事業内容)					
執務参考用図書					
上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備 考		
	富山新聞	3,880	5月分		
	北日本新聞	4,000	5月分		
	しんぶん赤旗	3,497	5月分		
	北陸中日新聞	3,300	5月分		
		《合 計》	14,677		
《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

# 領収証

25年 05月分 7年5月3日 No. [REDACTED]

お名前 佐藤 則寿 様

登録番号: T8230001003731

ご住所 有沢 478-10

8%対象税込額 3,880  
うち8%税額 287  
10%対象税込額 0  
うち10%税額 0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

領収証  
佐藤 則寿 様  
有沢 478-10

2025年 5月分

(101) 216.00集金

お問合せNo. [REDACTED]

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

銘柄(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額

4,000円

いつもご購入頂き  
ありがとうございます。

休刊日は6月9日(月)です。

外出されるときは帽子や日傘を

利用しましょう。水分も少しもってね。北日本新聞富山西部販売店

5月26日 領収致しました。

有沢店

登録番号: T4810960458703

富山市羽根2区238-1

TEL 422-9871

しんぶん赤旗

2025年 5月分

3,497円(税込)

(取扱先)

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

[REDACTED]

領収年月日  
5/23

## 領 収 証

佐藤 則寿 様

3,300

※軽減税率対象新聞 8%対象

北陸中日新聞 R7年 5月分 購読料(消費税込)

上記の金額正に受領しました

北陸中日新聞

五福専売

〒930-0887 富山市五福4区47番

TEL/FAX(076)431-7083



毎度ご愛読くださりまして  
誠にありがとうございました

県議会議員  
佐藤 則寿 様

税率 部数 金額(税込)

8% 1 3,497

新聞・雑誌名

日刊「しんぶん赤旗」

消費税込 259円

消費税 0円

消費税 0円

消費税 0円

消費税 0円

消費税 0円

消費税 0円

消費税 0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 6月 4日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	6-1	経費の項目	調査研究費 <u>研修費</u> 広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費	
(事業内容)				
地方議員研究会 セミナー				
上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	参加費	15,000	研修会受講代	
	交通費	25,520	富山⇄東京 JR往復 代	
		《合計》	40,520	
《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

令和7年6月4日、「交通空白解消セミナー」に参加し、早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 研究客員准教授の井原勇人氏による「ライドシェアと自動運転の基礎と課題」と題した講演を拝聴いたしました。

講演では、人口減少や高齢化の進展に伴い、地域における移動手段の確保が大きな社会課題となる中で、ライドシェアや自動運転といった新たな技術や仕組みが、交通空白の解消に向けた有力な選択肢となり得ることが示されました。特に、既存の公共交通を補完する形でのライドシェアの活用や、自動運転技術の進展による持続可能な交通体系の構築について、具体的な事例を交えながら理解を深めることができました。

一方で、安全性の確保や法制度の整備、担い手不足への対応、地域住民の理解促進など、多くの課題も指摘されました。単に技術を導入するだけではなく、地域の実情に応じた運用や、行政・事業者・住民が一体となった取り組みが不可欠であることを強く認識いたしました。

富山県においても、中山間地域をはじめとする交通空白の課題は年々深刻さを増しており、高齢者を中心とした移動手段の確保は喫緊の課題です。今回の学びを踏まえ、地域の実情に即したライドシェアの可能性や、新たなモビリティサービスの導入について、県議会での議論を深めてまいりたいと考えます。

今後は、先進事例の調査研究を進めるとともに、関係機関との連携を強化しながら、安全・安心で持続可能な地域交通の実現に向けて具体的な施策提案につなげてまいります。すべての県民が安心して移動できる社会の構築を目指し、引き続き全力で取り組んでまいります。

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領収証

2025年6月4日

佐藤 則寿

様

★ 415,000

但 6/4 研修会費講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区柳井1丁目

大阪駅前第2ビル2階5号室

TEL 050-6849-9075



乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
 乗車券 6月 5日まで有効

富山 → 東京(都区内)  
 6月 3日 (12:22発) (14:52着) C03  
 はくたか562号 8号車 10番A席  
 ¥12,760 内訳: 乗6,600・特6,160

券面の都区内各駅下車前迄無効

2025.-6.-20 T I S富山 (4-夕) 00877201  
 26041 50446600 6810 18

94624-675

乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
 乗車券 6月 6日まで有効

東京(都区内) → 富山  
 6月 4日 (14:24発) (16:55着) C53  
 はくたか567号 7号車 4番A席  
 ¥12,760 内訳: 乗6,600・特6,160

券面の都区内各駅下車前迄無効

2025.-6.-20 T I S富山 (4-夕) 00897801  
 26042 50446639 6810 18

94624-676

**領収証** 登録番号 T1010401023408 発行No 6810015000161 2025年06月02日 11時50分

佐藤 様

¥25,520- 6/3 富山→東京 JR代金

10% 対象 (25,520円)  
 8%(軽)対象  
 対象外  
 免10% 対象  
 免8% 対象

うち、下記金額を含む  
 クレジット  
 NTAギフト  
 他社ギフト  
 引換証  
 QRコード決済  
 WESTERポイント

として左記正に領収しました。

免: 免税事業者  
 株式会社日本旅行 T I S富山支店

Tel 076-441-8353 販売員

令和7年6月2日(月)

富山県議会  
佐藤則寿様

地方議員研究会  
セミナー事務局  
電話 050-6868-9678  
(平日9～12時、13～17時)  
FAX 050-6868-9679

### 受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。  
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。  
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。  
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。  
受講料は、当日受付にて現金でお支払いをお願いいたします。  
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。  
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。  
当日のご参加をお待ちいたしております。

#### 記

お申込み講座	金額
① 2025年6月4日(水)10時～井原講師【東京】ライドシェアと自動運転の基礎と課題	¥15,000
領収書宛名：	佐藤則寿様
ご請求額：	¥15,000

※東京会場につきましては、リファレンス西新宿大京ビルまでお越しください  
※〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-3  
※2025年5月1日より「株式会社H3O」へ法人名が変更になりました。  
※新所在地 〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

政務活動費対象事業実績報告書

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	6-2	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	--

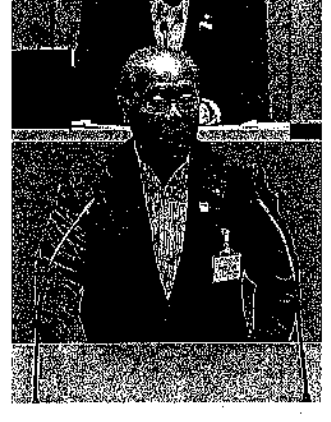
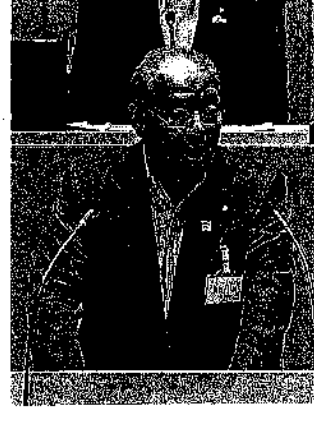
(事業内容)

6月議会写真撮影費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	6月議会写真撮影費	12,600	一般質問及び答弁者 14,000円×9/10按分
		《合計》	12,600

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)





政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 6月 27日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	6-3	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	--

(事業内容)

県議活動レポート配布料(薫風号)

桜谷地区 1998枚

五福地区 2802枚

上記事業に 委した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	県議活動レポート配布料	103,593	115,104円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	振込手数料	396	440円×9/10按分
		《合計》	103,989

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

〒 930-8501  
富山市新総曲輪1-7

公明党富山県議員会 佐藤則寿 様

(205316)



# 請求書

受注番号 R07-109468  
発行日 令和 7年 6月13日

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げます。  
何卒お引き合わせの上、ご入金のご程お願い申し上げます。

件名	富山県議 活動レポート(5月分)
ご請求金額	115,104 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。  
尚、振込手数料はご負担願います。

軽	内 訳	単 価	数 量	金 額	備 考 欄
1	配分金	22.00	1,998.00 枚	43,956	1998枚 桜谷校区
2	配分金	22.00	2,802.00 枚	61,644	2802枚 五福校区
3	事務費			9,504	
4					
5					
6					
7					
8					
合計金額				115,104	

8%対象 0 (消費税 0)  
10%対象 115,104 (消費税 10,464)

お願い

※ コンビニでも支払いができるようになりました。(3.0万円迄)ご利用ください。

※ 払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。

※ 郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

- 取引銀行
  - 北陸銀行 奥田支店 普通 4368280
  - 富山信用金庫 奥田支店 普通 0417265
  - 富山第一銀行 ニューセンター支店 普通 0283300
  - なのはな農協 農協会館支店 普通 0005360
  - ゆうちょ銀行 口座番号 00700-2-16609

●郵便局  
ゆうちょ銀行 口座番号 00700-2-16609  
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

●コンビニ  
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注

〒930-0887

富山市五福3994番地



公益社団法人 富山市シルバニア人材センター  
理事長 中島 善  
TEL 076-444-5535 FAX 076-444-5521

問い合わせセンター

富山本所  
TEL 076-444-5535

登録番号 T623

**セブン-イレブン**  
富山安野屋店  
富山県富山市安野屋町2-5-5

電話：076-421-5088 ｼﾞﾌﾞ#2

事業者登録番号T8230003000685  
2025年06月27日(金) 11:27 責397

## 領 収 書

代理受領手数料 440 込

小 計 (税込10%) ¥440  
合 計 ¥440  
(税率10%対象 ¥440)  
(内消費税等10% ¥40)

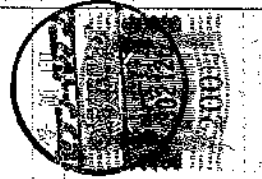
お買上明細は上記のとおりです。  
公共料金・インターネット接続等の  
受付明細は下記のとおりです。

収納代行地銀ネットワ-ク 1件  
計 1件

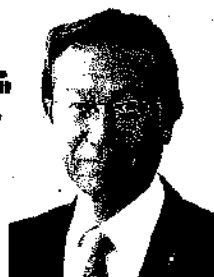
※インボイスの発行はお客様から  
サービス事業者にお問合せ下さい。

払込受領書

受注番号 109468	依頼人 富山県議員会 佐藤則寿	受取人 公益社団法人 富山市シルバニア人材センター	金額 ¥115,104 (うち消費税等 ¥10,464)	手数料税込人負担 備考
----------------	--------------------	------------------------------	------------------------------------	----------------



いちばん近くで  
動く、働く。



佐藤 のりとし  
さとう 則寿

富山県議 活動レポート  
《2025薫風号》

令和7年 Vol. 8  
公明党富山県議員会  
佐藤 則寿  
富山市新総曲輪1-7  
連絡TEL 444-3373  
FAX 444-9668  
090-3150-3645  
sat3753@pb.ctt.ne.jp



## 令和7年2月 富山県議会定例会

富山県議会2月定例会は、能登半島地震からの復旧・復興の費用のほか、人口減少対策・子育て施策などが盛り込まれた新年度当初予算案（一般会計6006億6399万円）など議案97件を可決しました。

新田知事が2期目に入り編成した初の当初予算案で、規模としては過去8番目に大きく、避難所の生活環境向上へ移動式のトイレカーや、県立学校の体育館に空調設備を導入するための費用など「こどもまんなか社会」の実現に向けた各種事業などを盛り込みました。

議員提出議案として「最低賃金のさらなる引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書」のほか、公明党が提案した「若者の政治参加を促進する改革を求める意見書」と「脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書」などを、全会一致で採択しました。

立憲民主党が提案した選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書については、公明党佐藤は文言修正を促しました。その上で賛成討論をしましたが、自民系会派の反対で不採択となりました。国会における議論を期待します。

## 2月議会 佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）



### ◆世界に選ばれる富山創生へ、玄関口である県庁周辺エリアの将来像は。



**<新田知事>** 県民や来県者に魅力的な空間とするため、アイデアコンペで多くの提案を頂いたが、ご指摘の通り富山市のまちづくりとの整合性や、富山駅から中心市街地までの広いエリアの活性化の観点からも検討を進める必要がある。関係者と意見交換を重ね「アクションプラン」に、歩きたくなるウォークアブルで一体的な空間、県庁舎の活用、富山駅から商店街との連続性・回遊性の向上などを盛り込む。

歩くことは健康寿命の延伸や人の繋がりを生み、県庁周辺エリアはウェルビーイングを高めるポテンシャルがある。令和7年度末までに「基本構想」をまとめ、NHK跡地や県庁舎も含めた県庁周辺エリアの有効な利活用に向け、ウェルビーイング先進地域に近づいていきたい。

### ◆道路陥没により県民生活に支障が生じないように路面下調査を促進するべきだ。

**<新田知事>** 埼玉県の陥没事故を受けて、県管理の下水道管について地表面から目視で緊急点検を実施し異常は確認していないが、能登半島地震における陥没箇所周辺を、マイクロ波を用いた路面下空洞調査を実施し、氷見市や高岡市などの調査を行い、陥没の危険性が高い箇所を舗装復旧した。



国は対策検討委員会で、門的見地から点検を行う対象と頻度や技術、道路と下水道の管理者間のリスク情報の共有などが議論されており、必要な対策に取り組んでいく。

### ◆都市公園の整備・改修は、防災公園の観点から機能向上を図るべきだ。



**<土木部長>** 都市公園はいわゆる防災公園として利用されており、県が管理する公園では富岩運河環水公園に災害応急対策施設として非常用井戸を設置しており、市町村管理では、黒部市石田近隣公園や高岡西部総合公園など5つの公園に、備蓄倉庫、ヘリポート、放送施設、発電施設、防災トイレ等の様々な施設が整備されている。砺波チューリップ公園でも防災公園として施設整備が見込まれている。

災害応急対策施設の整備は、国の補助金等の活用が可能だが、備える防災機能は市町村の意向を踏まえる必要があり、相談があれば必要な整備を検討していく。

### ◆大規模災害時における子どもの学習継続や学校の早期再開への施策を。

**<教育長>** 文科省は「被災地学び支援派遣等枠組み」(D-EST)の構築を議論し公表した。



D-ESTは3つの取り組みが柱で、①被災地への文部科学省職員の派遣、②被災地外から被災地の学校等へ学びを継続させるための「学校支援チーム」の派遣、③学校再開に向けた支援が不足する場合などの「学校支援チーム」以外の応援教職員やスクールカウンセラーの派遣としている。

被災地で一日でも早く学校を再開し、子どもたちが安心して学びを継続できるよう、国は先進例も提供するとしているが、職員の派遣は市町村教育委員会の理解も必要なことから、引き続き連携しながら検討を進めていく。

### ◆中小企業・小規模事業者の賃上げに向けた省力化や生産性向上への支援を。



**<商工労働部長>** 物価高を上回る持続的な賃上げのためには、省力化や生産性向上を通じて「企業の稼ぐ力」の強化が不可欠であり、県内企業のデジタル化の状況や課題に応じた支援に取り組んでいる。

具体的には、優良事例動画の配信による普及啓発や、課題の発掘・解決に向けた研修講座の開催、相談対応や専門家派遣などの伴走型支援を実施。新年度は、新世紀産業機構に設置している「デジタル化相談窓口」のコーディネーター増員や商工団体や

金融機関等の伴走支援体制を強化する。資金面では「中小企業トランスフォーメーション補助金」や、国の「中小企業省力化投資補助金」など、課題に即した支援を行う。

◆とやま輸出ジャンプアップ計画の日本酒の高付加価値化・輸出拡大の施策は。



＜佐藤副知事＞ジャンプアップ計画の日本酒の輸出額目標にかなり遠いことから、主な酒蔵へのヒアリングではインバウンドの増加で国内需要の対応で輸出の余力はなく、海外でのプロモーション人材の不足等の課題があげられた。

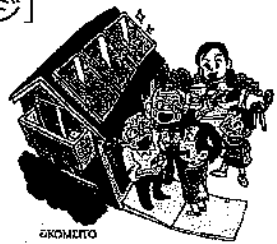
伝統的酒造りのユネスコ無形文化遺産登録を契機とした「富山の酒」のプロモーションを軸に輸出を拡大するため、北陸三県で連携した海外フェアを今秋にフランスで開催し、レストランや販売店などへの売り込みにも取り組みたい。県の食品研究所と酒蔵の連携による海外向け商品開発などを行い、さらに地理的表示G I 指定による高付加価値化にも協力していきたい。

◆サーキュラーエコノミーを加速化し市場規模を拡大へどう取り組むのか。

＜商工労働部長＞国は「サーキュラーエコノミーへの移行加速化パッケージ」

で2030年までに市場規模80兆円に拡大目標を掲げ、本県も国に先行して「富山県ものづくり産業未来戦略」の改定を行い、アルミ産業を中心に産官学連携を強化しリサイクル技術の高度化に取り組んでいる。

新産業戦略プロジェクトチームでは、サーキュラーエコノミー推進のロードマップを策定し公表する。新年度はT-Messe2025において県内企業の先進事例や産官学連携による新技術・ビジネスモデルを展示するなど、着実に県内産業の持続的な成長を推進していく。



◆県森林・林業振興計画を基に、森林資源の循環利用の促進の取り組みを。



＜農林水産部長＞森林資源の循環利用を促進することは、林業・木材産業の成長産業化や、カーボンニュートラルの実現、SDGsへの貢献など、循環型社会の形成に重要だ。これまでの間伐中心から「主伐による森林循環の加速化と持続可能な森づくり」を目指す。

計画では、スマート林業による生産性の向上、木材利用の拡大や木育などのウッド・チェンジ、人口減少社会での担い手の確保・育成、能登半島地震における山地災害からの早期復旧等を掲げて取り組む。民間建築物の木材利用の促進へ、協議会を設置し課題や解決方法の検討や先進的な取り組みを発信するなど、今後も関係者が連携し豊かな森に育まれる県民のウェルビーイング向上につなげていく。

◆企業における女性の健康課題への理解促進など職場環境の整備が重要だ。



＜知事政策局長＞女性特有の健康課題は、業務効率や就業継続にも大きな影響を与えており、県では経営者等を対象に専門家によるセミナーや企業の事例発表や意見交換会、県の特設サイトにおいて先進的取り組み事例の発信、フェムテック関連サービスを福利厚生に導入した企業に対し助成を行うなどの支援をしている。

新年度は、とやま女性活躍企業の認定などを通じて優れた事例を発掘した上で、新たに設立する官民連携プラットフォームで、その横展開を図る。また新たにDEI（多様性、公正性、包括性の略）企業成長塾を開講し、女性特有の健康課題を学び、自社の「女性活躍のためのロードマップ」の策定等につなげたい。

◆妊娠・出産を望む県民が希望をかなえられるよう思い切った施策を。

＜県知事＞妊娠前から子育て期までの切れ目ない支援として、保険適用外の特定不妊治療費の助成、子育て支援ポイント制度の創設、第3子以降の保育料の完全無償化等の経済的な負担軽減を図るとともに、プレ妊活健診の費用助成や、産前産後ヘルパー派遣の拡充、病児・病後児

保育の広域化などの充実に取り組んできた。

新年度は、こども医療費助成制度の拡充、遠方の分娩施設で出産する妊婦への交通費等の支援、基礎疾患のある妊産婦等への妊娠と薬に関する相談支援、新生児マススクリーニング検査への支援を行う。今後は、第2子の保育料無償化を目指し市町村との連携や財源確保などの検討を進めたい。

◆若者が性や体の悩みを気軽に相談できる体制が必要だ。



＜こども家庭支援監＞若い世代が男女を問わず、性や体の悩み等に関する相談ができる窓口として、女性健康相談センターにおいて、公認心理士や助産師が電話やLINEで相談対応する「妊娠・出産悩みほっとライン」を開設しており、高校生に啓発カードを配布するなど周知に努めている。また、若い世代向けのリーフレットを作成し二十歳の集いで配布しているほか、看護を学ぶ大学生などをピアカウンセラーとして養成し、高校生や大学生にライフプランなどについて考える活動や、NPOによる富山駅構内での「駅ナカ保健室」に、養成したピアカウンセラーも参加している。

◆脳脊髄液減少症の早期に発見と適切な治療に結びつける取組みが必要だ。



＜厚生部長＞脳脊髄液減少症は、未だに認知度が低く、診断や治療を行う医療機関が限られており、つらい症状等に対する周囲の理解も得られにくいことで、患者本人だけでなく家族の精神的苦痛も大きいこと等を患者会代表から聞いている。

県のホームページ等を活用して、症状や治療法の一つである「硬膜外自家血注入療法」(ブラッドパッチ)が受けられる県内医療機関を情報提供し、難病相談・支援センターでも、患者会の連絡窓口等をお知らせしている。引き続き県民や学校関係者・医療従事者への普及啓発や、患者とそのご家族への支援に努めていく。

◆薬物依存症者の社会復帰に向けた民間施設の認識と連携は。

＜厚生部長＞薬物依存症からの社会復帰については、当事者同士が薬物の使用に関する共通の問題について体験を語り合い、薬物を使用しないよう相互に助け合う自助活動が有効であるとされている。



民間支援団体「富山ダルクリカバリークルーズ」は、断薬や生活の自立、社会参加等に成果を挙げており、薬物依存症からの社会復帰支援の推進に重要な役割を担っていると認識している。県では心の健康センター内に依存症相談支援センターを設置し連携を図っている。今後とも、薬物依存症者の社会復帰を目指した支援に取り組んでまいりたい。

脳脊髄液減少症（漏出症）をご存じですか？

交通事故やスポーツ外傷等が原因で、脳脊髄液が漏れ、減少することで、頭痛、めまい、耳鳴り、倦怠感など、多種多様な症状が複合的にあらわれる病です。佐藤は十数年前に患者の会に出会い、改めて今議会で当局の見解を質す一方で「脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書」を提案し、全会派一致の採択に奔走しました。【議会最終日】の採択の様相⇒

選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論の促進を求める意見書 への佐藤の賛成討論  
【3月24日】1時間1分頃



経営企画委員会  
【2月19日】1時間5分頃  
【3月21日】12分頃

ご意見・ご要望などはお気軽に佐藤則寿にご連絡ください。

住所 富山市有沢478-10  
携帯 090-3150-3645  
電話 076-492-0316  
FAX 076-494-1032  
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp



先哲の箴言（しんげん）

自分一人で石を持ち上げる気がなかったら、二人でも持ち上がらない。

【ゲーテ(ドイツの詩人、政治家、科学者)】

整理番号	6-4	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	富山新聞	3,880	6月分
	北日本新聞	4,000	6月分
	しんぶん赤旗	3,497	6月分
	《合計》	11,377	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付してください)

# 領収証

25年 06月分

7年 6月 28日

No.

登録番号: T8230001003731

お名前 **佐藤 則寿 様**

ご住所 **有沢 478-10**

8%対象税込額 3,880  
 うち8%税額 287  
 10%対象税込額 0  
 うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

**佐藤 則寿 様**

有沢 478-10

2025年 6月分

(101) 216.00集金

お問合せNo.

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

銘柄 (※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額  
**4,000**円

いつもご購入頂き  
ありがとうございます。

休刊日は7月14日(月)です。

外出される時は帽子や日傘を  
利用しましょう。水分も少しもってね。

6月25日 領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店

有沢店

登録番号: T481096045

富山市羽根2区238

TEL 422-9871

県議会議員

**佐藤 則寿 様**

しんぶん **赤旗**  
領収書

2025年 6月分

3,497円(税込)

新聞・雑誌名

日刊「しんぶん赤旗」

税率 部数 金額(税込)

8% 1 3,497

(取扱先)

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

8%対象 3,238円(税抜) 消費税 259円

10%対象 0円(税抜) 消費税 0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

領収年月日

6/20

政務活動費対象事業実績報告書

整理番号	7-1	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備 考
	富山新聞	3,880	7月分
	北日本新聞	4,000	7月分
	読売新聞	3,800	7月分
	しんぶん赤旗	3,497	7月分
	《合 計》	15,177	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

# 領収証

25年 07月分

7年7月26日

No. [REDACTED]

登録番号: T8230001003731

お名前 佐藤 則寿 様

ご住所 有沢 478-10

8%対象税込額 3,880  
うち8%税額 287  
10%対象税込額 0  
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

佐藤 則寿 様

有沢 478-10

2025年 7月分

(10%) 216.00集金

お問合せNo. [REDACTED]

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

4,000

いつもご購読頂き  
ありがとうございます。

銘柄(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

休刊日は8月12日(火)です

屋内での熱中症に気を付けてください

こまめに水分補給をしてください。

7月25日 領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店

有沢店

登録番号: T4810960458703

富山市羽根2区238

TEL 422-9871

# 領収書

区域005-E 全戸0049

お問合せNo. [REDACTED]

登録番号 T7810021856091

お名前 佐藤 則寿 様

富山市有沢478-10

有沢苑入口

07年 7月分

TEL 492-0316

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 *	1	3,800
2		
3		
合計		3,800円

◇左記の通り領収しました  
0

※は軽減税率: 10%対象 0円 消費税 0円  
8%対象 3,800円 消費税 281円

領収日 年 月 日

書きましたね。お身体に、充分気をつけてください。

読売センター・青山

代表 青山 秀一

〒939-2706 富山県富山市婦中町速星3区621-2  
TEL 076(466)2673 FAX 076(465)5539



しんぶん赤旗

2025年 7月分

3,497円(税込)

(取扱先)

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

税率 8%

部数 1

金額(税込) 3,497

県議会議員

佐藤 則寿 様

新聞・雑誌名

日刊「しんぶん赤旗」

消費税込 259円

消費税 0円

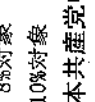
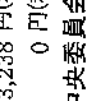
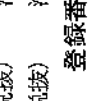
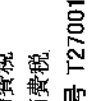
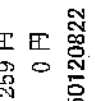
消費税 0円(税抜)

8%対象

10%対象

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗



政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 7月28日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	7-2	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費	事務費	人件費
------	-----	-------	---	-----	-----

(事業内容)

トナーキット

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		リコー トナーキット	27,115
	振込手数料	220	440×1/2按分
	《合計》	27,335	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス  
ご利用様

いつもご利用いただき、ありがとうございます。  
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0010056		07-07-28
銀行番号	預金店番号	種別・口座番号	取扱店番号
			106
万円	千円	百円	円
			500円 1000円 5000円 10000円
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
10:00	¥440円	¥54,230円	
おつり	お取引後の残高		
円	[REDACTED]		
手数料のうち振込手数料 ¥440			
000004			
北陸銀行 越前町支店 当座 2601780 カ)タイヨウトウ様 コウメイトウキインカイ様 電話番号 076-444-3373			

お願い... 通帳へ記入されるまで大切に保管してください。  
A.T.M.振込の明細は、ご利用後、持ち帰ってください。

〒021-5612 X 28213 108 X 590 CX

表面もあわせてご覧ください。

領収証

No. 12106

公明党富山県議員会 様

2025年7月28日

金額 ¥54,230

うち消費税	
現金	
小切手	
手形	
振込	

但 リコ-ト ナ キ ッ ト ブラック, 1個 -  
マゼンタ 各1個

上記正に領収いたしました

株式会社 大用堂

〒939-8211 富山県富山町3-2-16







政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 8月 4日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	8-1	経費の項目	調査研究費・研修費・ <b>広報報告費</b> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	--

(事業内容)

県議活動レポート

県議活動報告初秋号(Vol.9) 5,000枚

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	県議活動報告初秋号(Vol.9)	39,453	43,837×9/10按分 小数点以下は切捨て
		《合計》	39,453

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領収書 (取引明細控え)

No. irodori\_00001551732

## 公明党富山県議員会 佐藤則寿 様

¥43,837

但し 印刷代として (みずほ銀行利用)

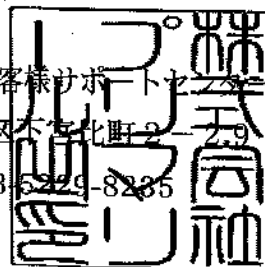
2025/08/04

領収しました

内訳

税抜金額	¥39,852
消費税額	¥3,985
手数料	0

株式会社プリマール イロドリお客様サポートセンター  
〒162-0822 東京都新宿区千代田2-2-9  
TEL 0120-964-974 FAX 03-6229-8235





ご購入いただいたお客様にはぜひ、製品のレビューをお願いいたしたいと存じます。  
レビューを書いていただいたお客様には100ポイント、イロドリサイトへの掲載も承認して下さったお客様には200ポイント進呈いたします。  
(イロドリサイトへの掲載は県名とイニシャルでのご紹介とさせていただきますので、ご了承ください。)  
なお、レビューの際はお客様のIDでログイン後に下記リンクよりページへの移動をお願いします。

※レビュー投稿期間は、商品発送後3ヶ月とさせていただきます。

[https://www.iro-dori.net/mypage/review\\_list.php](https://www.iro-dori.net/mypage/review_list.php)

★\*.....\*★

#### 【商品情報】

[お客様入力商品名] 県議会活動レポートvol.9  
[商品名] A3 (B4) チラシ・フライヤー印刷  
[用紙] コート90kg  
[出荷までの日数] 5日 (印刷日数: 4日+オプション: 1日)  
[種別] 両面フルカラー  
[部数] 5,000枚  
[単価] 36,042  
[数量] 1  
[オプション1] サイズ指定 (A3/B4) : A3サイズ (297×420mmのみ) 0円  
[オプション2] 折り加工 A3/B4 (+1日) : 2つ折 (センター折) 3,810円  
[オプション3] MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 (+最大1日) : Officeデータ以外で印刷 (料金・納期追加なし) 0円  
[オプション4] 表裏関係: 天天 合わせ 0円

#### 【配送先情報】

[配送先1 / お荷物伝票番号] : 408633089686/408633089690/408633089701/408633089712  
佐藤 則寿 様  
〒930-0862  
富山県富山市有沢478-10  
TEL: 090-3150-3645  
部数: 5000  
数量: 1

#### 【出荷日】

2025/08/05

#### 【商品到着予定日・時間】

2025/08/06 指定なし

#### 【発送会社情報】

ヤマト運輸

[小計] 39,852円

[消費税] 3,985円

[合計] 43,837円 (税込)

いちばん近くで  
動く、働く。



佐藤 のりとし  
**さとう 則寿**

富山県議 活動レポート  
《2025初秋号》

令和7年 Vol. 9  
公明党富山県議員会  
佐藤 則寿  
富山市新総曲輪1-7  
連絡TEL 444-3373  
FAX 444-9668  
090-3150-3645  
sat3753@pb.ctt.ne.jp



## 令和7年6月 富山県議会定例会

富山県議会の6月定例会は、去年1月に発生した能登半島地震の復旧・復興にかかる事業費などを盛り込んだ一般会計の総額で33億9300万円余りの補正予算案と、物価高騰対策を目的とした約6億円余りの追加補正予算案（補正後6046億5797万円）など59議案を可決しました。

補正予算では、能登半島地震で被災した中小企業が施設や設備を復旧する際に支援を行う「なりわい再建支援事業」として18億2000万円が盛り込まれたほか、被災した事業者の資金繰りを支援する「震災対策特別融資」の取り扱い期間を来年3月末まで延長されます。

この他、高校授業料の無償化に対応して新たに対象になる、高校生がいる年収910万円以上の世帯を支援する費用や、物価高騰への緊急支援として、高齢者施設、障害者福祉施設、児童養護施設などに対して7月から9月にかけての光熱費や食材費などの高騰分を補助する費用が盛り込まれ、エネルギー価格の高騰の影響を受ける鉄道や路線バスなどの交通事業者に対しても7月から9月にかけての電気代や燃料費の高騰分を補助する費用などが計上されました。

## 6月議会 佐藤則寿の質問と答弁 (抜粋)



◆新総合防災情報システム (SOBO-WEB) との連携による効果を期待する。

**<危機管理局長>** 能登半島地震では関係機関の情報が一元化されず、迅速な支援に課題があった。ご紹介の内閣府新総合防災情報システム (SOBO-WEB) は、国の機関のほか地方公共団体や民間事業者など各機関のシステムを連携し被害の全体像が把握できる有効なツールである。



県の総合防災情報システムとの連携作業を進め、富山県が被災した場合はもとより、南海トラフ地震での対応や他県の被害情報などを関係者間で、リアルタイムに共有でき、迅速な救援救助や初動体制、災害タスク本部のオペレーションの迅速・効率化に資すると期待している。研修等を通じて人材育成を進め地域防災力の向上に努める。

◆石川県が構築した「被災者データベース・システム」活用の見込みは。



**<危機管理局長>** 石川県では、能登半島地震の直後に被災者台帳の作成を支援するため被災者データベースを構築し、避難所運営の効率化及び被災者の負担軽減の効果があつたが、他県などに避難した被災者情報を共有する仕組みではなつたことから、内閣府やデジタル庁、東京都や民間事業者等でワーキンググループを設置し、全国展開モデルとするため機能等を検討。今年4月に「広域被災者データベース・システム」を公表し他県にも導入を促しており、本県も活用を検討する。

◆災害時の福祉的支援を充実させる「災害対策基本法」の改正の受け止めは。



**<蔵堀副知事>** 被災者に対する福祉的支援の充実を図ることが明記された。県内の福祉関係団体との災害派遣福祉チーム (DWA T (ディーワット)) の派遣に関する協定など支援体制の構築に努めており、改正により避難所以外で生活する被災者にも福祉的支援を行うことになる。ただ、在宅や車中泊の被災者の支援ニーズの把握や福祉サービス提供については課題がある。

今後、国が活動マニュアルや初動対応の体制整備、研修や訓練を進めると伺っている。市町村や福祉関係団体等と国の動向や課題について意見交換しながら支援の充実に努めていく。

◆企業の熱中症対策が罰則付きで義務化されたが、対策促進への取り組みは。



**<商工労働部長>** 昨年の職場での熱中症死傷者数は1,257人、県内は12名。改正労働安全衛生規則が6月1日に施行され、事業者に対し、熱中症のおそれがある従業員の早期発見の体制整備や、重篤化を防止するための措置の実施手順の作成及び関係作業員への周知が義務付けられた。

富山労働局は「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」を展開。県も広報誌に掲載し、県内事業者や関係団体への幅広い周知を積極的に進め、予防対策の徹底と現場への浸透を強力に呼び掛けていきたい。

◆高齢者の熱中症死亡が後を絶たないが、早急な対策を。



**<知事>** 県内で令和6年度に熱中症で緊急搬送された方の65%が65歳以上の高齢の方であり重点的な対策が必要である。

昨年、熱中症に関する周知活動を行ったが、新聞等による広報だけでは高齢者による熱中症対策の実践につながらず、紙媒体が良いということが判つた。本年度は新たに「暑さ指数」や室内での積極的な冷房の利用などを解説した啓発チラシを作成し、高齢者に個別、直接にお届けできるよう関係機関へ配布する。

文化施設など217か所が「クーリングシェルター」に指定され「熱中症特別警戒アラート」発令時には、関係機関との連携体制の整備などに取り組む。

◆中小企業の経営環境が依然厳しい中で「稼ぐ力」の強化と成長企業の創出を。

＜商工労働部長＞県内の中小企業は原材料費の高騰や人手不足など、非常に厳しい経営環境に直面しており、県では「中小企業トランスフォーメーション補助金」によるDX支援「中小企業チャレンジファンド」による新商品開発や販路開拓支援、県制度融資による設備投資支援など、企業の変革と前向きな挑戦を後押しする。



成長企業の創出では、T-Startup創出事業などロールモデルの創出とエコシステムの形成を目指している。また、基幹産業である医薬品やアルミ産業などの成長産業分野における技術開発支援や人材育成などにも注力する。

紹介の国の「中小企業成長加速化補助金」も最大限活用し、国や関係機関とこれまで以上に緊密な連携を図り、個別ニーズに合わせたきめ細かな支援を強化してまいりたい。

◆中小企業の設備導入の際、賃上げにつながる補助制度など一層の支援策を。

＜商工労働部長＞指摘通り物価高を上回る持続的な賃上げの実現には、賃上げ原資の確保、デジタル技術による省力化や生産性向上を通じて「稼ぐ力」の強化が不可欠である。

これまでも「中小企業トランスフォーメーション補助金」では、事業実施期間内の時給単価10円以上の引き上げを必須要件とし、さらに前年同月比で3%以上の引き上げを行った場合には、補助率を引き上げるといったインセンティブも設けている。また、国の「業務改善助成金」の上乗せ補助として実施する「賃上げサポート補助金」でも賃金を一定額以上引き上げて生産性向上に資する設備投資を行うことを要件しており、今後も積極的な支援を展開したい。

◆高齢化を背景に中小企業等の事業承継が課題となっているが県の対策は。

＜知事＞県では「事業承継セミナー」の開催、県制度融資による事業承継時の資金繰り支援、また「事業承継つなぐサポート事業費補助金」による計画策定支援、さらに新世紀産業機構内の「富山県事業承継・引継ぎ支援センター」の「後継者人材バンク」を通じたマッチングを支援しており、中小企業基盤整備機構から令和5年度に最高ランク評価を頂いている。



今年度は、サポート補助金の予算枠を拡充し、さらに県信用保証協会、日本政策金融公庫の富山・高岡両支店と「事業承継等に関する覚書」を締結し、情報共有と連携強化を図った。

4年ぶりにアンケート調査も実施し、よりきめ細やかな個別支援につなげていきたい。紹介の福井県の事例も参考に円滑な事業承継の促進に取り組んでいく。

◆がん患者へのアピアランスケア支援事業の更なる支援充実の検討を。



＜厚生部長＞がん治療に伴う外見の変化に補正具を購入する費用を助成するアピアランスケア支援事業を市町村に上乗せするとして昨年10月から開始している。

昨年度の県補助の交付件数は、ウィッグ等448件、乳房補正具等119件で患者負担の軽減につなげることができたと考える。

一方、がん相談支援センターでは「相談者の半数が助成制度を知らない」「選び方の助言が欲しい」等の相談が多いことから、支援内容や相談窓口をまとめたリーフレットの配布や、関係者を対象にした研修会に取り組む等、きめ細やかな支援が届くよう努めていく。



◆がん患者の治療法の選択肢として陽子線治療が期待されるが。

＜厚生部長＞陽子線治療は、水素の原子核（陽子）をがん組織に照射することで、周囲の正常な組織への影響を減らし効率よく治療できる放射線療法の一つで全国20ヶ所、北陸では福井県の治療施設で実施されている。

一般的な放射線治療のどちらも一長一短があり、陽子線治療でなければ対応できないというものではないとされ、本県では一般的な放射線治療機器で必要な治療が実施されており、特別に陽子線治療の要望がある患者には、福井県等の治療施設を紹介していると伺っている。

◆5歳児健診の実施を促進すべきと考えるが、市町村における実施状況は。



**<こども家庭支援監>** 現在2つの自治体で実施され、今年度以降の実施を検討している自治体もあるが、医師等の確保が困難であることや健診後のフォローアップ体制など様々な課題がある。

国からは、集団検診ではなく発達に課題のある幼児等を対象に実施する抽出健診など実情に応じた柔軟な実施方式を示され、フォローアップ体制の整備については、先行事例等を参照できる「5歳児健康診査ポータル」も周知され、県も情報提供している。

また、市町村母子保健担当者会議や研修会を開催し、県内の先行事例の情報共有や意見交換など引き続き必要な支援に努める。



◆県立高校におけるエレベーター等の整備状況は。



**<教育長>** 県立高校は「特定建築物」とされ、新築や増改築などの機会にエレベーターやバリアフリートイレなどを整備することが、努力義務とされている。

設備状況は、全ての県立高校において車椅子での使用が可能なバリアフリートイレを1か所以上整備済み。23校でスロープを設置し段差解消が図られている。

エレベーターは、新たに校舎を建設する機会に整備しこれまで3校で設置されている。階段の昇降機等は、障害がある生徒が入学する際に、生徒や保護者の話を丁寧に聞き、学校での生徒の生活範囲も踏まえながら個別に対応してきた結果、現在10校で整備済みである。

◆県立高校のバリアフリー化をどのように進めていくのか。

**<教育長>** 計画的に整備する中長期の取り組みと、個別の対応を組み合わせる進めることが求められ、中長期では学校施設の長寿命化計画に基づいて、大規模改修や新たに建設する際に、エレベーターやバリアフリートイレなどを含め、建物全体のバリアフリー化を検討していく。個別の対応としては、入学予定または現に学校に通っている生徒や保護者の話を丁寧に聞きながら、当該生徒の安全で安心な教育環境を確保するため、段差解消や階段への昇降機の設置など環境改善に努め、柔軟に対応していきたい。その対応には、国の補助金の活用や地方債などの財源の確保が重要となるため、制度の拡充について、引き続き国にも要望してまいりたい。



県立学校のバリアフリー化は生徒の安全・安心の確保に加えて、災害時の避難所機能の充実にもつながることも踏まえて、取り組みを進めていく。

教育警務委員会での佐藤の質問

【6月9日】9分頃から

- ・県立高等学校のバリアフリー化
- ・教育現場の熱中症対策
- ・信号機の老朽化対策



【6月25日】11分頃から

- ・フリースクールの支援体制
- ・スクールロイヤーの活用状況



富山県議会では

議会の活動を広く知ってもらうため、TOYAMAジャーナルを発行しています。



ご意見・ご要望などはお気軽に佐藤則寿にご連絡ください。

住所 富山市有沢478-10  
 携帯 090-3150-3645  
 電話 076-492-0316  
 FAX 076-494-1032  
 E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp



先哲の箴言（しんげん）

自分自身の目で見、  
 自分自身の心で感じる人は、  
 ととても少ない。

【アインシュタイン（ドイツの物理学者）】

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 8月 14日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	B-2	経費の項目	国会研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

北日本政経懇話会

令和7年下期会費(R7年7月~12月分)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		令和7年下期6ヶ月分会費	54,000
	送金手数料	440	
	《合計》	54,440	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

**北陸銀行** キャッシュカードサービス  
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。  
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	振込番号	処理番号	口付																
お振込	0042145	07-08-14																	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	支店番号																
			106																
<table border="1"> <tr> <td>千円</td> <td>百円</td> <td>十円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>5000</td> <td>1000</td> <td>500</td> <td>100</td> </tr> </table>		千円	百円	十円	円	5000	1000	500	100	<table border="1"> <tr> <td>千円</td> <td>百円</td> <td>十円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>5000</td> <td>1000</td> <td>500</td> <td>100</td> </tr> </table>		千円	百円	十円	円	5000	1000	500	100
千円	百円	十円	円																
5000	1000	500	100																
千円	百円	十円	円																
5000	1000	500	100																
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額																	
14:02	¥440円	¥54,000円																	
おつり	お取引後の残高																		
	円																		
手数料のうち振込手数料		¥440																	
		000006																	
北陸銀行 本店営業部 普通 0093060 キタニホンセイケイコソワカイ 様 コウメイトウキョウインカイ 様 電話番号 076-444-3373																			

お願い………  
通帳へ記入されるまで大切に保管してください。  
A T M 振込の取扱いはご利用控えに添付されています。

第2015012 N 20223 102x500 CR

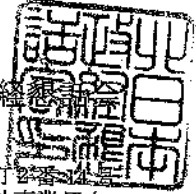
裏面もあわせてご覧ください。

# 請求書

令和7年8月4日

富山県議会  
議員 佐藤 則寿 様

北日本政経懇話会  
〒930-0094  
富山市安住町2番4号  
北日本新聞社事業局内  
TEL 076(445)8369  
FAX 076(431)1924  
k.seikon@kitanippon.jp



下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和7年下期会費（令和7年7月-12月分） 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和7年9月30日（火）までに下記の  
北日本政経懇話会口座へお願い致します。

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号0093060 「北日本政経懇話会」

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 8月 25日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	8-3	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-----	-------	------------------------------------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	富山新聞	3,880	8月分
	北日本新聞	4,000	8月分
	北陸中日新聞	3,300	8月分
	しんぶん赤旗	3,497	8月分
	《合計》	14,677	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領収証

25 年 08 月分

2 年 8 月 24 日

No. [REDACTED]

登録番号: T8230001003731

お名前 佐藤 則寿 様

ご住所 有沢 478-10

8%対象税込額 3,880  
うち8%税額 287  
10%対象税込額 0  
うち10%税額 0

繰越額

合計金額

3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880



富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替 (翌月2日) が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

領収証  
佐藤 則寿 様

有沢 478-10

2025年 8月分

(101) 216.00集金

お問合せNo. [REDACTED]

(8%対象 4,000 税 296)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

4,000 円

いつもご購入頂き  
ありがとうございます。

銘柄 (※軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

休刊日は9月16日 (火) です  
まだまだ暑さが続きます。  
こまめに水分補給をしてください。  
8月25日 領収致しました。

北日本新聞富山西部販売  
有沢店

登録番号: T481096045870

富山市羽根2区238番1

TEL 422-9871

しんぶん赤旗

2025年 8月分

3,497 円 (税込)

(取扱先)

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

領収年月日

8/22

# 領 収 証

佐藤 則寿 様

3,300

※軽減税率対象新聞 8%対象

但し

北陸中日新聞  
中日スポーツ

R 7 年 8 月分 購読料 (消費税込)

上記の金額正に受領しました



北陸中日新聞

五福専売所

〒930-0887 富山市五福4区4793

TEL/FAX (076) 431-2081



毎度ご愛読くださいます  
誠にありがとうございます。

県議会議員  
佐藤 則寿 様

新聞・雑誌名

日刊「しんぶん赤旗」

税率 部数 金額(税込)

8% 1 3,497

消費税 259 円

消費税 0 円

8%対象 3,238 円(税抜)

10%対象 0 円(税抜)

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 9月 22日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	9-1	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	--

(事業内容)

県議活動レポート配布料(初秋号)

五福・桜谷校区

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	県議活動レポート配布料	90,644	100,716円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	振込手数料	396	440円×9/10按分
		《合計》	91,040

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

請求書兼領収証

公明党富山県議会 佐藤則寿 様

公益社団法人 富山市シルバー人材センター  
理事長 中島 善一



請求日	令和7年9月11日
処理年月	令和7年8月
受注No.	25112119
仕事内容	富山県議 活動レポート
請求額	¥100,716-

請求額には消費税が含まれています。

※ 振込の際には別途振込事務手数料がかかります。

(登録番号: T6230005007813)

(請求内訳) 10%対象 本体額 ¥91,560 消費税額 ¥9,156

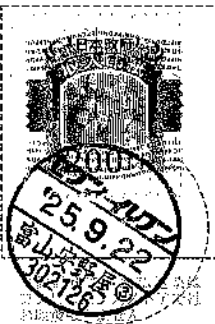
銀行振込は下記口座へのお支払いをお願い申し上げます。

- (1) 銀行 奥田支店 普通 4368280
  - (2) 富山信用金庫 奥田支店 普通 0417265
  - (3) 富山第一銀行 ニューセンター支店 普通 0283300
  - (4) なのはな農協 農協会館支店 普通 0005360
  - (5) ゆうちょ銀行 口座番号00700-2-16609
- ※ ゆうちょ銀行は備え付けの用紙をご使用ください。

払込人氏名	受取人
公明党富山県議会 佐藤則寿 様	公益社団法人 富山市 シルバー人材センター
発注者番号	
払込金額	収納代行
100,716 円	三井住友カード 株式会社

収納代行 三井住友カード株式会社  
(お客様控え)

(コンビニエンスストア等収納用)



郵便はがき



親展

〒930-8501  
富山市新総曲輪1-7

公明党富山県議会 佐藤則寿 様



(205316)

#00905

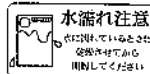
重要

公益社団法人 富山市シルバー人材センター

〒930-0887  
富山市五福3994番地

076-444-5535

●ここからゆっくととはがしてご覧ください。  
はがし口を内側に折り曲げると、口が開きはがしやすくなります。



セブン-イレブン

富山安野屋店  
富山県富山市安野屋町2-5-5

電話: 076-421-5088 ｼﾞﾝ#2

事業者登録番号T8230003000685  
2025年09月22日(月) 16:40 責407

領収書

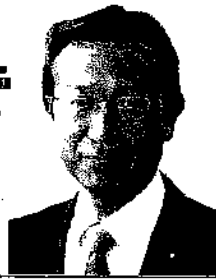
代理受領手数料 440込

小計(税込10%) ¥440  
**合計 ¥440**  
 (税率10%対象 ¥440)  
 (内消費税等10% ¥40)

お買上明細は上記のとおりです。  
 公共料金・インターネット・ソフト等の  
 受付明細は下記のとおりです。  
 収納代行SMCC(SMBCFS) 1件  
 計 1件

※インボイスの発行はお客様から  
サービス事業者にお問合せ下さい。

いちばん近くで  
動く、働く。



佐藤 のりとし  
**さとう 則寿**

富山県議 活動レポート  
《2025初秋号》

令和7年 V o l . 9  
公明党富山県議員会  
佐藤 則寿  
富山市新総曲輪1-7  
連絡TEL 444-3373  
FAX 444-9668  
090-3150-3645  
sat3753@pb.ctt.ne.jp



## 令和7年6月 富山県議会定例会

富山県議会の6月定例会は、去年1月に発生した能登半島地震の復旧・復興にかかる事業費などを盛り込んだ一般会計の総額で33億9300万円余りの補正予算案と、物価高騰対策を目的とした約6億円余りの追加補正予算案（補正後6046億5797万円）など59議案を可決しました。

補正予算では、能登半島地震で被災した中小企業が施設や設備を復旧する際に支援を行う「なりわい再建支援事業」として18億2000万円が盛り込まれたほか、被災した事業者の資金繰りを支援する「震災対策特別融資」の取り扱い期間を来年3月末まで延長されます。

この他、高校授業料の無償化に対応して新たに対象になる、高校生がいる年収910万円以上の世帯を支援する費用や、物価高騰への緊急支援として、高齢者施設、障害者福祉施設、児童養護施設などに対して7月から9月にかけての光熱費や食材費などの高騰分を補助する費用が盛り込まれ、エネルギー価格の高騰の影響を受ける鉄道や路線バスなどの交通事業者に対しても7月から9月にかけての電気代や燃料費の高騰分を補助する費用などが計上されました。

## 6月議会 佐藤則寿の質問と答弁 (抜粋)



### ◆新総合防災情報システム (SOBO-WEB) との連携による効果を期待する。

**<危機管理局長>** 能登半島地震では関係機関の情報が一元化されず、迅速な支援に課題があった。ご紹介の内閣府新総合防災情報システム (SOBO-WEB) は、国の機関のほか地方公共団体や民間事業者など各機関のシステムを連携し被害の全体像が把握できる有効なツールである。



県の総合防災情報システムとの連携作業を進め、富山県が被災した場合はもとより、南海トラフ地震での対応や他県の被害情報などを関係者間で、リアルタイムに共有でき、迅速な救援救助や初動体制、災害タスク本部のオペレーションの迅速・効率化に資すると期待している。研修等を通じて人材育成を進め地域防災力の向上に努める。

### ◆石川県が構築した「被災者データベース・システム」活用の見込みは。



**<危機管理局長>** 石川県では、能登半島地震の直後に被災者台帳の作成を支援するため被災者データベースを構築し、避難所運営の効率化及び被災者の負担軽減の効果があつたが、他県などに避難した被災者情報を共有する仕組みではなつたことから、内閣府やデジタル庁、東京都や民間事業者等でワーキンググループを設置し、全国展開モデルとするため機能等を検討。今年4月に「広域被災者データベース・システム」を公表し他県にも導入を促しており、本県も活用を検討する。

### ◆災害時の福祉的支援を充実させる「災害対策基本法」の改正の受け止めは。



**<蔵堀副知事>** 被災者に対する福祉的支援の充実を図ることが明記された。県内の福祉関係団体との災害派遣福祉チーム (DWA T (ディーワット)) の派遣に関する協定など支援体制の構築に努めており、改正により避難所以外で生活する被災者にも福祉的支援を行うことになる。ただ、在宅や車中泊の被災者の支援ニーズの把握や福祉サービス提供については課題がある。

今後、国が活動マニュアルや初動対応の体制整備、研修や訓練を進めると伺っている。市町村や福祉関係団体等と国の動向や課題について意見交換しながら支援の充実に努めていく。

### ◆企業の熱中症対策が罰則付きで義務化されたが、対策促進への取り組みは。



**<商工労働部長>** 昨年の職場での熱中症死傷者数は1,257人、県内は12名。改正労働安全衛生規則が6月1日に施行され、事業者に対し、熱中症のおそれがある従業員の早期発見の体制整備や、重篤化を防止するための措置の実施手順の作成及び関係業者への周知が義務付けられた。

富山労働局は「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」を展開。県も広報誌に掲載し、県内事業者や関係団体への幅広い周知を積極的に進め、予防対策の徹底と現場への浸透を強力に呼び掛けていきたい。

### ◆高齢者の熱中症死亡が後を絶たないが、早急な対策を。



**<知事>** 県内で令和6年度に熱中症で緊急搬送された方の65%が65歳以上の高齢の方であり重点的な対策が必要である。

昨年、熱中症に関する周知活動を行ったが、新聞等による広報だけでは高齢者による熱中症対策の実践につながらず、紙媒体が良いということが判つた。本年度は新たに「暑さ指数」や室内での積極的な冷房の利用などを解説した啓発チラシを作成し、高齢者に個別、直接にお届けできるよう関係機関へ配布する。

文化施設など217か所が「クーリングシェルター」に指定され「熱中症特別警戒アラート」発令時には、関係機関との連携体制の整備などに取り組む。

◆中小企業の経営環境が依然厳しい中で「稼ぐ力」の強化と成長企業の創出を。

＜商工労働部長＞県内の中小企業は原材料費の高騰や人手不足など、非常に厳しい経営環境に直面しており、県では「中小企業トランスフォーメーション補助金」によるDX支援「中小企業チャレンジファンド」による新商品開発や販路開拓支援、県制度融資による設備投資支援など、企業の変革と前向きな挑戦を後押しする。



成長企業の創出では、T-Startup創出事業などロールモデルの創出とエコシステムの形成を目指している。また、基幹産業である医薬品やアルミ産業などの成長産業分野における技術開発支援や人材育成などにも注力する。

紹介の国の「中小企業成長加速化補助金」も最大限活用し、国や関係機関とこれまで以上に緊密な連携を図り、個別ニーズに合わせたきめ細かな支援を強化してまいりたい。

◆中小企業の設備導入の際、賃上げにつながる補助制度など一層の支援策を。

＜商工労働部長＞指摘通り物価高を上回る持続的な賃上げの実現には、賃上げ原資の確保、デジタル技術による省力化や生産性向上を通じて「稼ぐ力」の強化が不可欠である。

これまでも「中小企業トランスフォーメーション補助金」では、事業実施期間内の時給単価10円以上の引き上げを必須要件とし、さらに前年同月比で3%以上の引き上げを行った場合には、補助率を引き上げるといったインセンティブも設けている。また、国の「業務改善助成金」の上乗せ補助として実施する「賃上げサポート補助金」でも賃金を一定額以上引き上げて生産性向上に資する設備投資を行うことを要件しており、今後も積極的な支援を展開したい。

◆高齢化を背景に中小企業等の事業承継が課題となっているが県の対策は。

＜知事＞県では「事業承継セミナー」の開催、県制度融資による事業承継時の資金繰り支援、また「事業承継つなぐサポート事業費補助金」による計画策定支援、さらに新世紀産業機構内の「富山県事業承継・引継ぎ支援センター」の「後継者人材バンク」を通じたマッチングを支援しており、中小企業基盤整備機構から令和5年度に最高ランク評価を頂いている。



今年度は、サポート補助金の予算枠を拡充し、さらに県信用保証協会、日本政策金融公庫の富山・高岡両支店と「事業承継等に関する覚書」を締結し、情報共有と連携強化を図った。

4年ぶりにアンケート調査も実施し、よりきめ細やかな個別支援につなげていきたい。紹介の福井県の事例も参考に円滑な事業承継の促進に取り組んでいく。

◆がん患者へのアピアランスケア支援事業の更なる支援充実の検討を。



＜厚生部長＞がん治療に伴う外見の変化に補正具を購入する費用を助成するアピアランスケア支援事業を市町村に上乗せするとして昨年10月から開始している。昨年度の県補助の交付件数は、ウィッグ等448件、乳房補正具等119件で患者負担の軽減につなげることができたと考える。

一方、がん相談支援センターでは「相談者の半数が助成制度を知らない」「選び方の助言が欲しい」等の相談が多いことから、支援内容や相談窓口をまとめたリーフレットの配布や、関係者を対象にした研修会に取り組む等、きめ細やかな支援が届くよう努めていく。



◆がん患者の治療法の選択肢として陽子線治療が期待されるが。

＜厚生部長＞陽子線治療は、水素の原子核（陽子）をがん組織に照射することで、周囲の正常な組織への影響を減らし効率よく治療できる放射線療法の一つで全国20ヶ所、北陸では福井県の治療施設で実施されている。

一般的な放射線治療のどちらも一長一短があり、陽子線治療でなければ対応できないというものではないとされ、本県では一般的な放射線治療機器で必要な治療が実施されており、特別に陽子線治療の要望がある患者には、福井県等の治療施設を紹介していると伺っている。

◆5歳児健診の実施を促進すべきと考えるが、市町村における実施状況は。



〈こども家庭支援監〉現在2つの自治体で実施され、今年度以降の実施を検討している自治体もあるが、医師等の確保が困難であることや健診後のフォローアップ体制など様々な課題がある。

国からは、集団検診ではなく発達に課題のある幼児等を対象に実施する抽出健診など実情に応じた柔軟な実施方式を示され、フォローアップ体制の整備については、先行事例等を参照できる「5歳児健康診査ポータル」も周知され、県も情報提供している。

また、市町村母子保健担当者会議や研修会を開催し、県内の先行事例の情報共有や意見交換など引き続き必要な支援に努める。



◆県立高校におけるエレベーター等の整備状況は。



〈教育長〉県立高校は「特定建築物」とされ、新築や増改築などの機会にエレベーターやバリアフリートイレなどを整備することが、努力義務とされている。

設備状況は、全ての県立高校において車椅子での使用が可能なバリアフリートイレを1か所以上整備済み。23校でスロープを設置し段差解消が図られている。

エレベーターは、新たに校舎を建設する機会に整備しこれまで3校で設置されている。

階段の昇降機等は、障害がある生徒が入学する際に、生徒や保護者の話を丁寧に聞き、学校での生徒の生活範囲も踏まえながら個別に対応してきた結果、現在10校で整備済みである。

◆県立高校のバリアフリー化をどのように進めていくのか。

〈教育長〉計画的に整備する中長期の取り組みと、個別の対応を組み合わせることで進めることが求められ、中長期では学校施設の長寿命化計画に基づいて、大規模改修や新たに建設する際に、エレベーターやバリアフリートイレなどを含め、建物全体のバリアフリー化を検討していく。

個別の対応としては、入学予定または現に学校に通っている生徒や保護者の話を丁寧に聞きながら、当該生徒の安全で安心な教育環境を確保するため、段差解消や階段への昇降機の設置など環境改善に努め、柔軟に対応していきたい。

その対応には、国の補助金の活用や地方債などの財源の確保が重要となるため、制度の拡充について、引き続き国にも要望してまいりたい。

県立学校のバリアフリー化は生徒の安全・安心の確保に加えて、災害時の避難所機能の充実にもつながることも踏まえて、取り組みを進めていく。



教育警務委員会での佐藤の質問

【6月9日】9分頃から

- ・県立高等学校のバリアフリー化
- ・教育現場の熱中症対策
- ・信号機の老朽化対策



【6月25日】11分頃から

- ・フリースクールの支援体制
- ・スクールロイヤーの活用状況



富山県議会では

議会の活動を広く知ってもらうため、TOYAMAジャーナルを発行しています。



ご意見・ご要望などはお気軽に佐藤則寿にご連絡ください。

住所 富山市有沢478-10  
 携帯 090-3150-3645  
 電話 076-492-0316  
 FAX 076-494-1032  
 E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp



先哲の箴言（しんげん）

自分自身の目で見、  
 自分自身の心で感じる人は、  
 とても少ない。

【アインシュタイン（ドイツの物理学者）】

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 9月 26日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	9-2	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	--

(事業内容)

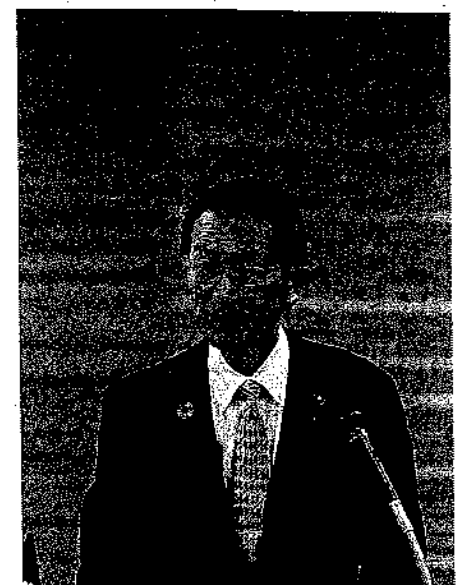
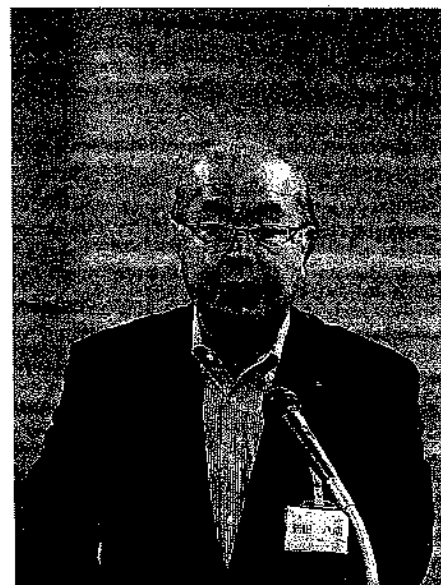
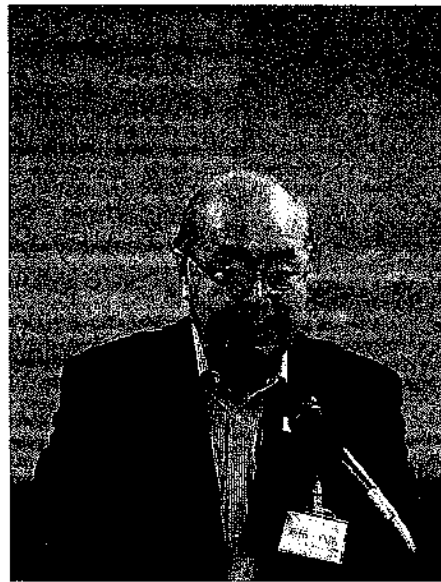
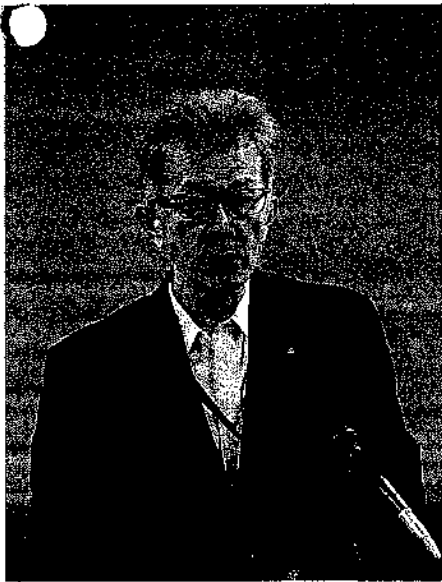
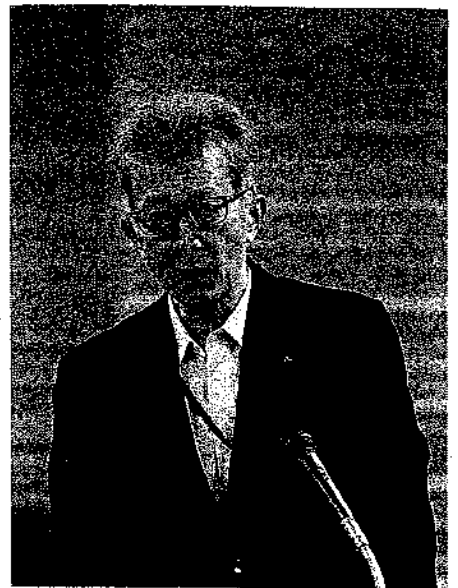
9月議会写真撮影費

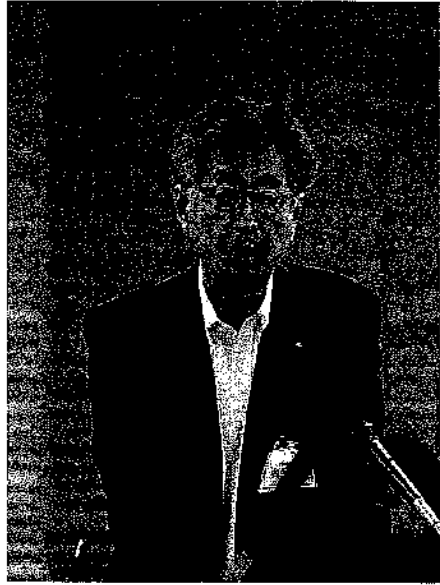
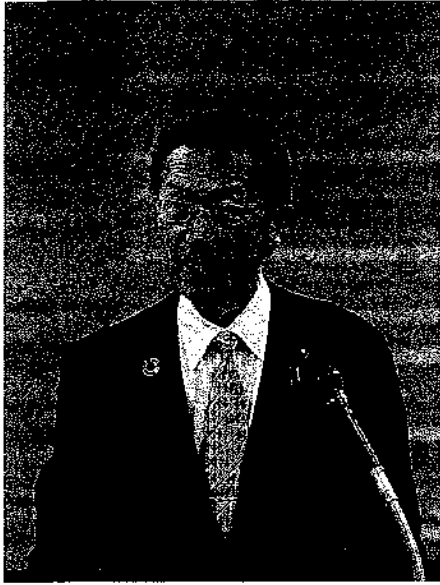
	経費の内容	金額(円)	備考
上記事業に 要した経費	9月議会写真撮影費	12,600	一般質問及び答弁者 14,000円×9/10按分
		《合計》	12,600

《領収書貼付枠》(原則、領収書を備し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)









政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 9月 28日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	9-3	経費の項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-----	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

	経費の内容	金額 (円)	備考
上記事業に 要した経費	富山新聞	3,880	9月分
	北日本新聞	4,000	9月分
	しんぶん赤旗	3,497	9月分
		《合計》	11,377

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

# 領収証

25年 09月分 7年9月28日 No. [REDACTED]

お名前 佐藤 則寿 様

登録番号: T8230001003731

ご住所 有沢 478-10

8%対象税込額	3,880
うち8%税額	287
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880



富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588  
TEL 076-493-1180  
FAX 076-493-1140

集金担当



※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替 (翌月2日) が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

領収証  
佐藤 則寿 様  
有沢 478-10

2025年 9月分  
( 101) 216.00集金  
お問合せNo. [REDACTED]  
(8%対象 4,000 税 296)  
(10%対象 0 税 0)

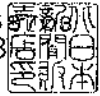
銘柄 (*軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額  
4,000円  
いつもご購入頂き  
ありがとうございます。

休刊日は10月20日 (月) です  
気温の変化に気を付けてください。  
お出かけにはマスクを。  
9月25日 領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店  
有沢店

登録番号: T481096045  
富山市羽根2区238  
TEL 422-9871



県議会議員  
佐藤 則寿 様

しんぶん 赤旗  
領収書

2025年 9月分  
3,497円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)  
930-0982  
富山市荒川2丁目24-12  
日本共産党富山県委員会  
TEL 076-432-8383

8%対象	3,238円(税抜)	消費税	259円
10%対象	0円(税抜)	消費税	0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

領収年月日  
9/19